

「生涯学習に関する市民意識調査」
—市民の学習状況と学習志向に関する調査—
報 告 書

(平成 29 年 9 月実施)

名 古 屋 市 教 育 委 員 会

生涯学習部生涯学習課

はじめに

中央教育審議会教育振興基本計画部会において、平成 30 年度から 5 年間の計画期間に向けて、「第 3 期教育振興基本計画の策定に向けた基本的な考え方」が取りまとめられました。その中では、今後の教育政策の方向性として、「自立した人間として、主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する人材の育成を目指しつつ、一人ひとりが活躍し、豊かで安心して暮らせる社会の実現や、社会の持続的な成長・発展を目指すこと」を目標に掲げています。また、基本的な方針 3 の「生涯学び、活躍できる環境を整える」では、「人生 100 年を見据えた生涯学習の推進」「地域課題解決のための学びの推進」「社会人が学べる環境の整備」などの方向性が示されています。

名古屋市では、平成 27 年に策定された「名古屋市教育振興基本計画」において、市民が生涯を通じて学びを継続できるようにするとともに、その成果を生かし社会で活躍できるように支援することを目標に掲げています。これを受けて生涯学習センター（以下、センター）や生涯学習課では、生涯学習の機会と場の提供や緩やかなネットワークづくりを進め、学ぶ意欲を高めたり、学びの成果を社会に生かしたりできるように講座・事業を展開してきました。市民が生涯を通じて学びを継続し、その成果を生かして社会で活躍できるように支援をしていくためには、市全体としての生涯学習に関する市民の意識を把握する必要があります。

そこで、名古屋市の公的社会教育施設が行う生涯学習事業をさらに充実していくために、「生涯学習に関する市民意識調査」を実施いたしました。本調査は、市民の現在の生涯学習に関する学習状況と学習志向を把握するとともに、平成 25 年度に実施した調査との比較をすることで、市民の意識の変化を把握し、今後の事業展開の基礎資料とするものです。

本市におきましては、この報告書を活用して事業の充実に努めてまいります。関連機関の方々にとってもその一助になれば幸いです。

平成 30 年 3 月

名古屋市教育委員会

目 次

I	調査をすすめるにあたって	1
II	調査概要	2
III	調査の結果と分析	
問 1.	標本特性	4
問 2.	1年間の生涯学習の経験	6
問 3.	生涯学習を行った内容	8
問 4.	生涯学習を行った目的	10
問 5.	生涯学習の方法	12
問 6.	学習成果の生かし方	14
問 7.	生涯学習を行わなかった理由	16
問 8.	生涯学習情報の入手方法	18
問 9.	希望する生涯学習情報	20
問 10.	希望する生涯学習の内容	22
問 11.	希望する生涯学習の方法	24
問 12.	関心のある地域課題	26
問 13.	今後の学習成果の生かし方	28
問 14.	公的施設に期待する内容	30
IV	調査結果のまとめと今後の方向性	32
○	資料（使用調査票）	

I 調査をすすめるにあたって

「生涯学習に関する市民意識調査」（以下、市民意識調査）は、平成元年度より4年に1回、市民の生涯学習における学習状況と学習志向を把握するために、次のような内容で実施された。

〈平成元年度の市民意識調査〉（調査対象数 10,000 人 有効回収 3,064 人 回収率 30.6%）

「生涯学習」という言葉の認知度、市民の生涯学習活動の現状及び今後、生涯学習をすすめていく上での志向、要望についての基礎資料を得るために実施した。

〈平成5年度の市民意識調査〉（調査対象数 10,000 人 有効回収 2,877 人 回収率 28.8%）

公的社会教育施設の行う学習関連事業をより充実させるため、現状の事業が市民の生活実態や学習要求に沿っているか把握するとともに、今後、どのような方向で施設の整備や充実を求めるかについて調査を実施した。

〈平成9年度の市民意識調査〉（調査対象数 10,000 人 有効回収 2,691 人 回収率 26.9%）

公的社会教育施設の行う学習機会提供事業、学習活動支援事業などをさらに充実していくために、現状の事業が市民の生活や学習実態、学習要求に沿っているか把握するとともに、学習情報入手の状況の在り方について調査を実施した。

〈平成13年度の市民意識調査〉（調査対象数 5,000 人 有効回収 1,470 人 回収率 29.4%）

社会情勢の変化に伴う学習状況の変化や公的社会教育施設に求められている学習志向や現代的課題への関心について把握するとともに、情報化の進展に伴う学習内容や情報の入手方法の変化について調査した。

〈平成17年度の市民意識調査〉（調査対象数 5,000 人 有効回収 1,237 人 回収率 24.7%）

高度化・多様化する学習ニーズの把握に加え、公的社会教育施設に求められている学習志向や学習成果の還元、現代的課題への関心について把握するとともに、情報化の進展に伴う学習情報の入手方法の変化について調査した。

〈平成21年度の市民意識調査〉（調査対象数 4,000 人 有効回収 1,493 人 回収率 37.3%）

公的社会教育施設において「個人の要望」を踏まえるとともに「社会の要請」を重視して事業を展開している中で、市民の学習状況と学習志向を前回調査と比較するとともに、学習成果の社会への還元、各種連携を意識した調査を実施した。

〈平成25年度の市民意識調査〉（調査対象数 4,000 人 有効回収 1,217 人 回収率 30.4%）

公的社会教育施設が多様化する市民の学習ニーズに応え、生涯学習の機会や場所を提供することを目指している中で、市民の学習状況と学習志向を前回調査と比較するとともに、学習成果還元への意欲や支援の在り方について調査した。

現在、本市では、「名古屋市教育振興基本計画」（平成27年）に基づき、市民が生涯を通じて学びを継続できるようにするとともに、その成果を社会で生かすことができるように支援することを目指している。

本報告書では、平成25年度の市民意識調査と比較しながら、市民の学習状況と学習志向を把握することで、今後の公的社会教育施設における生涯学習施策の方向性を明らかにしていく。

II 調査概要

1 調査の目的

市民の生涯学習における学習状況と学習志向を調査し、今後の公的社会教育施設が行う事業展開のための基礎資料とする。

2 調査実施の概要

- (1) 調査地域 名古屋市内
- (2) 調査対象 上記地域に居住する20歳以上の男女個人
- (3) 調査対象数 4,000人
- (4) 対象者抽出方法 住民基本台帳より、層化2段無作為抽出
- (5) 有効回収 1,141人 回収率28.5%
- (6) 調査方法 郵送法
- (7) 調査期間 平成29年9月1日～30日
- (8) 調査企画 名古屋市教育委員会生涯学習部生涯学習課

3 調査票送付状況

送付総数 4,000

千種区	280	熱田区	118
東区	136	中川区	383
北区	292	港区	257
西区	260	南区	247
中村区	246	守山区	295
中区	156	緑区	412
昭和区	183	名東区	276
瑞穂区	187	天白区	272

4 調査集計の誤差

無作為抽出による調査結果を、そのまま全市民（2,313,524人、平成29年9月1日現在）の回答として置き換えると、全市民にアンケート調査を実施した場合との誤差、すなわち標本誤差が生じるものと考えられる。そのため、統計学的には、信頼度を95%に設定した場合、次の式から当該市民の回答を推計する。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

N = 母集団数 (2,313,524人)
n = 回答者数 (1,141人)
P = 回答比率

回答比率	10%又は90%	20%又は80%	30%又は70%	40%又は60%	50%
標本誤差	±1.8%	±2.4%	±2.7%	±2.9%	±3.0%

表の見方

全市民（母集団）の中で、1,141人が回答した設問について、「満足」と回答した市民の割合が10%（114人）であれば、±1.8%の標本誤差が生じるものと考えられる。

したがって、全市民（母集団）に当てはめた場合、8.2%～11.8%の範囲の市民が「満足」であると、95%の信頼度で捉えることができる。

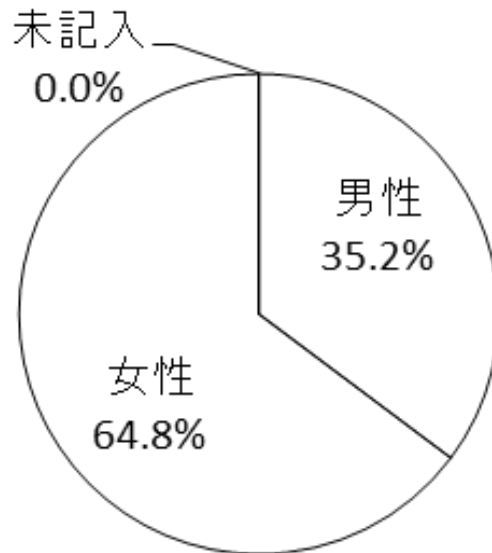
参考文献 社会教育調査ハンドブック
国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
平成23年7月発行

Ⅲ 調査の結果と分析

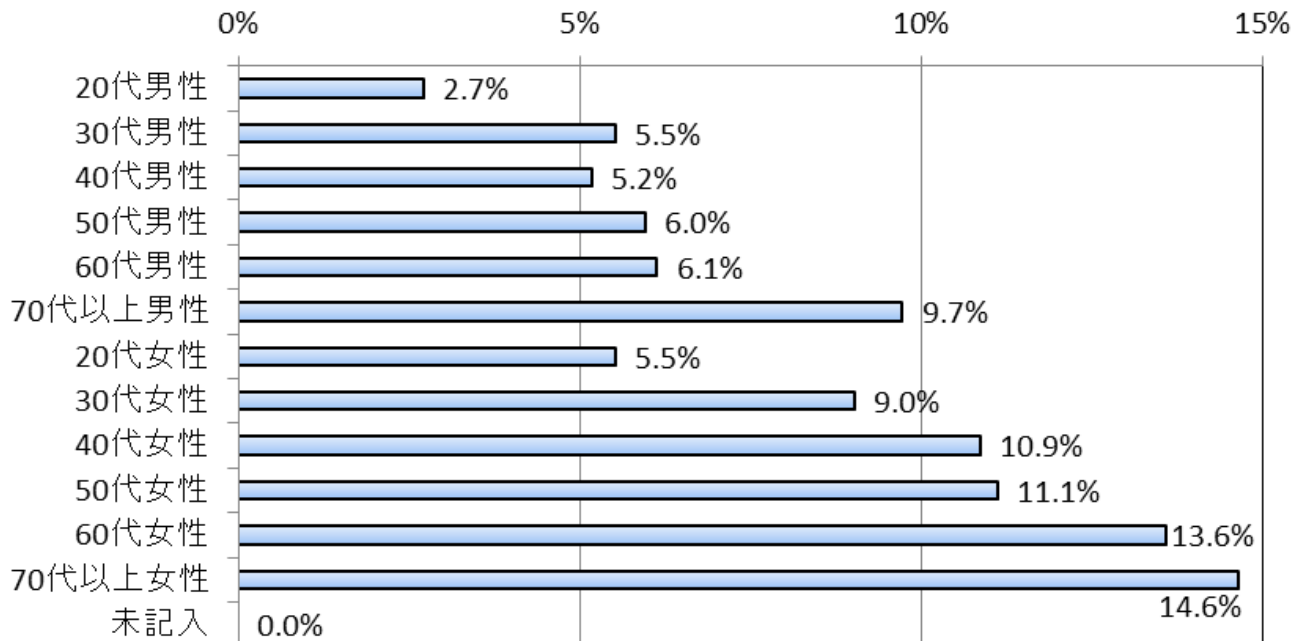
問1 あなたの性別、年齢、職業、居住区をお答えください。

◇ 標本特性 (N=1,141)

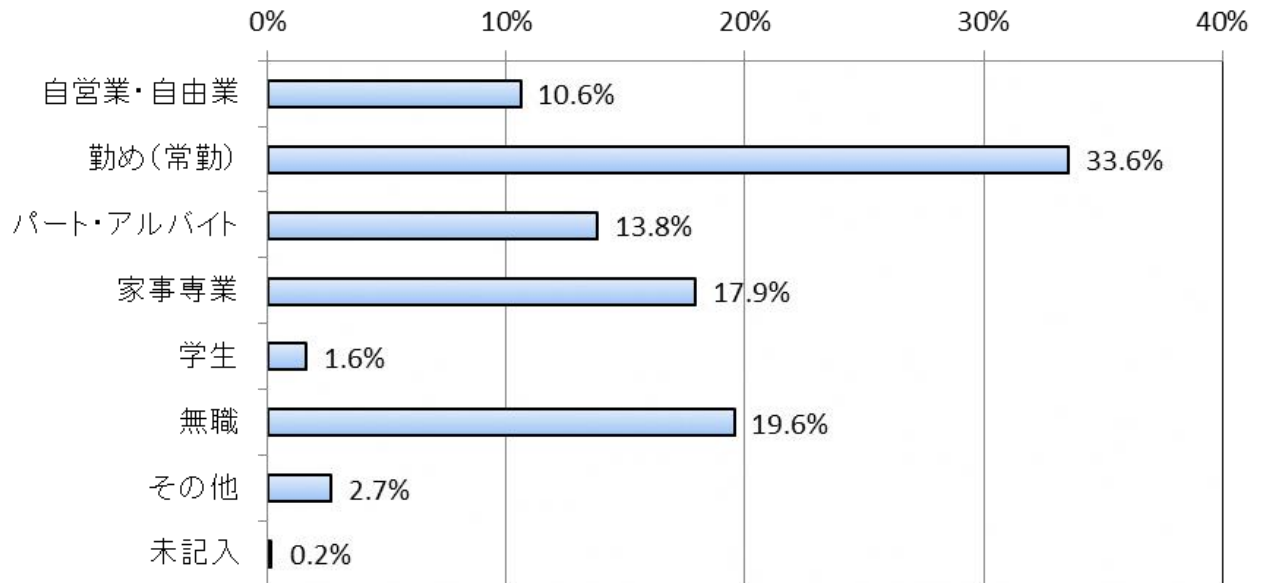
① 性別



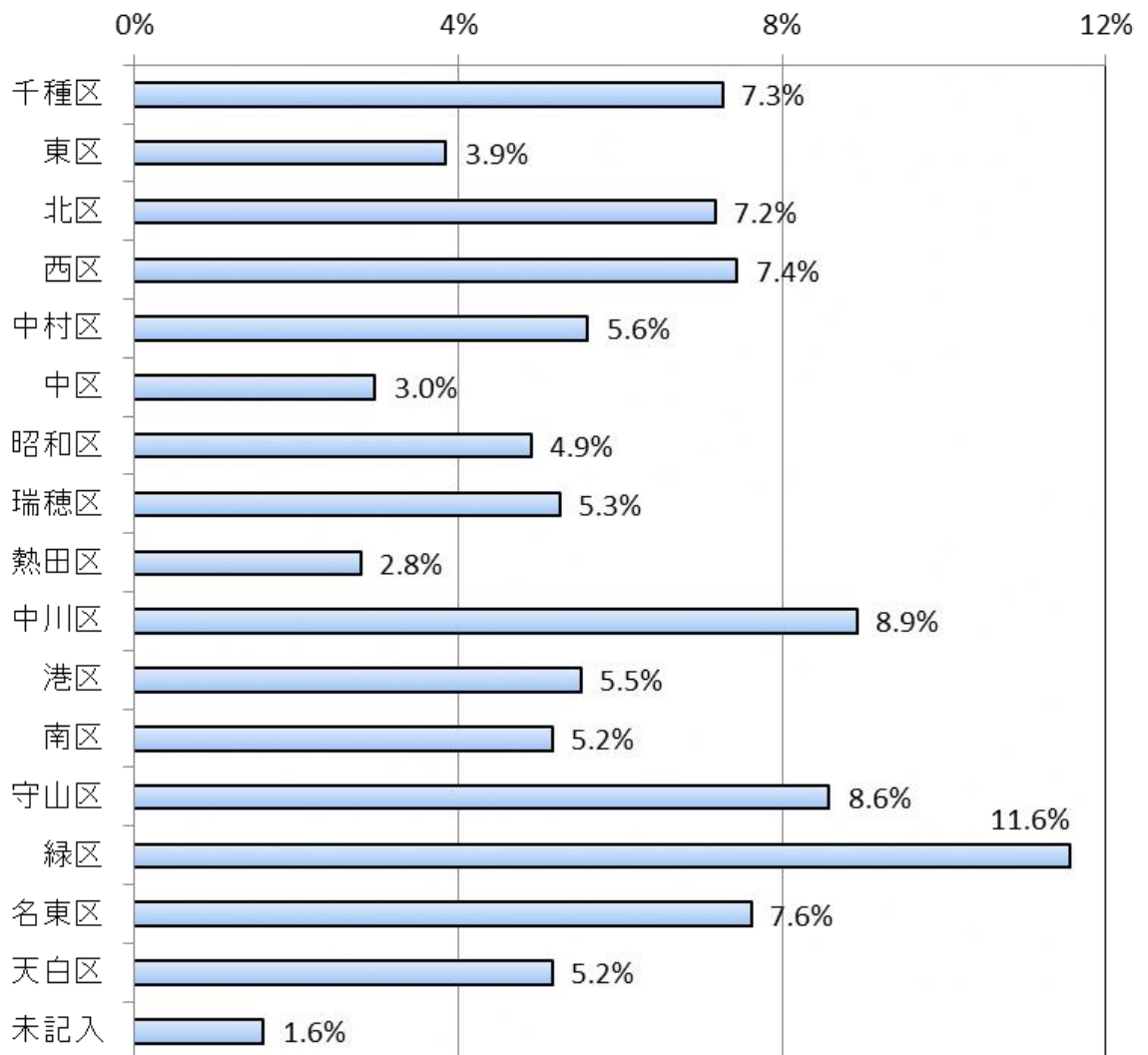
② 性・年代別



③ 職業



④ 居住区



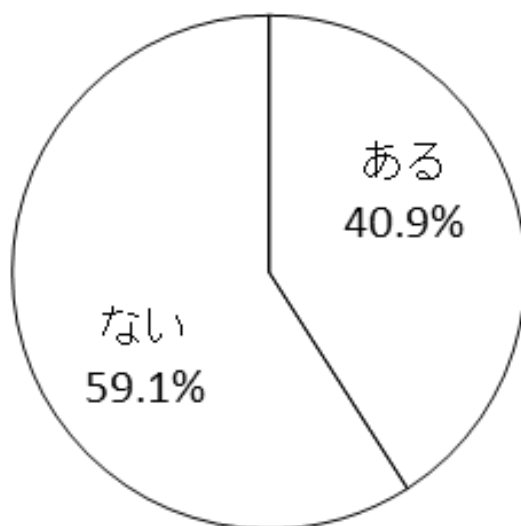
問2 あなたは、この1年間に、生涯学習（学習やスポーツ、文化活動、ボランティア活動、趣味的な活動）を行ったことがありますか。

- ※ 生涯学習を行ったことが「ある」と回答した割合は、前回調査に引き続き減少し、50%を下回った。
- ※ 性・年代別では、20代女性で「ある」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、「ある」と回答した割合は20代女性で、「ない」と回答した割合は20代男性で、最も増加している。

この1年間の生涯学習を行ったことが「ある」と回答した割合は、3.4ポイント（前回44.3%→今回40.9%）減少している。前回調査と同様に、今回においても「ある」と回答した割合が「ない」と回答した割合を下回る傾向が見られ、「ある」と「ない」の差がさらに広がる傾向が見られた。

性・年代別で比較すると、「ある」と回答した割合は、20代女性のみ50%を上回っている。しかし、20代～70代以上のすべての男性、70代以上の女性は40%を下回っている。特に、50代以上の男性は30%を下回っている。

前回調査と比較すると、「ある」と回答した割合は、20代女性で8.2ポイント（前回47.4%→今回55.6%）増加している。「ない」と回答した割合は、男性で6.5ポイント（前回60.2%→今回66.7%）増加し、特に20代男性で24.8ポイント（前回42.9%→今回67.7%）、40代男性で13.7ポイント（前回52.4%→今回66.1%）増加している。



(%)

問2		a ある	b ない	未回答・不明
全体	N= 1141	40.9	59.1	0.0
性別	男 n= 402	33.3	66.7	0.0
	女 n= 739	45.1	54.9	0.0
性・年代別	男20代 n= 31	32.3	67.7	0.0
	男30代 n= 63	36.5	63.5	0.0
	男40代 n= 59	33.9	66.1	0.0
	男50代 n= 68	26.5	73.5	0.0
	男60代 n= 70	35.7	64.3	0.0
	男70代以上 n= 111	34.2	65.8	0.0
	女20代 n= 63	55.6	44.4	0.0
	女30代 n= 103	45.6	54.4	0.0
	女40代 n= 124	47.6	52.4	0.0
	女50代 n= 127	44.9	55.1	0.0
	女60代 n= 155	45.8	54.2	0.0
	女70代以上 n= 167	38.3	61.7	0.0
職業別	自営業・自由業 n= 119	40.3	59.7	0.0
	勤め(常勤) n= 376	39.6	60.4	0.0
	パート・アルバイト n= 155	40.0	60.0	0.0
	家事専業 n= 201	49.3	50.7	0.0
	学生 n= 18	66.7	33.3	0.0
	無職 n= 219	34.7	65.3	0.0

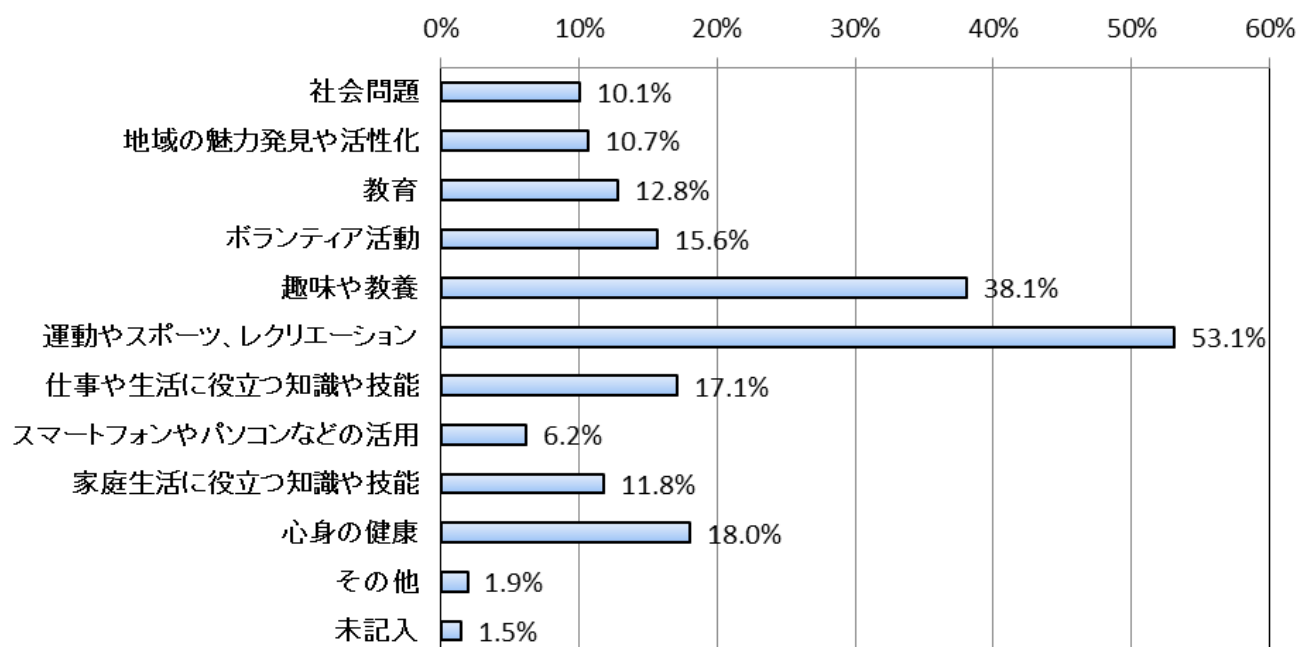
問3 あなたは、どのような内容の生涯学習を行いましたか。（複数回答）

- ※ 生涯学習を行った内容は、「運動やスポーツ、レクリエーション」「趣味や教養」「心身の健康」が上位である。
- ※ 性・年代別では、男女とも上位2つは同じだが、次に続くのは、男性で「仕事や生活に役立つ知識や技能」、女性で「心身の健康」である。
- ※ 前回調査との比較では、男性で「地域の魅力発見や活性化」、女性で「ボランティア活動」と回答した割合が増加している。

生涯学習を行った内容は、「運動やスポーツ、レクリエーション」（53.1%）、「趣味や教養」（38.1%）、「心身の健康」（18.0%）が上位である。

性・年代別で比較すると、男女ともに上位2つは同じだが、次に続くのは、男性で「仕事や生活に役立つ知識や技能」（21.6%）、女性で「心身の健康」（19.8%）である。特に、「仕事や生活に役立つ知識や技能」は20～30代男性、「心身の健康」は50代以上の女性で割合が高くなっている。

前回調査と比較すると、「地域の魅力発見や活性化」と回答した割合は、男性で6.4ポイント（前回10.0%→今回16.4%）増加している。また、「趣味や教養」と回答した割合は、50・60代女性で減少しているものの、「ボランティア活動」と回答した割合は増加している。



(%)

問3

		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	
		社会問題	地域の魅力発見や活性化	教育	ボランティア活動	趣味や教養	運動やスポーツ、 レクリエーション	仕事や生活に役立つ 知識や技能	スマートフォンや パソコンなどの活用	家庭生活に役立つ 知識や技能	心身の健康	その他	
全体	N=	467	10.1	10.7	12.8	15.6	38.1	53.1	17.1	6.2	11.8	18.0	1.9
性別	男 n=	134	14.2	16.4	6.7	11.2	29.9	59.0	21.6	9.7	10.4	13.4	3.7
	女 n=	333	8.4	8.4	15.3	17.4	41.4	50.8	15.3	4.8	12.3	19.8	1.2
性・年代別	男20代 n=	10	20.0	20.0	10.0	0.0	50.0	50.0	50.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	男30代 n=	23	4.3	8.7	8.7	13.0	26.1	60.9	34.8	13.0	4.3	8.7	4.3
	男40代 n=	20	20.0	20.0	15.0	0.0	25.0	65.0	15.0	15.0	25.0	20.0	5.0
	男50代 n=	18	0.0	5.6	0.0	0.0	16.7	77.8	27.8	16.7	5.6	5.6	0.0
	男60代 n=	25	12.0	8.0	4.0	8.0	52.0	56.0	16.0	4.0	8.0	12.0	0.0
	男70代以上 n=	38	23.7	28.9	5.3	26.3	21.1	50.0	10.5	2.6	13.2	21.1	7.9
	女20代 n=	35	2.9	2.9	20.0	31.4	48.6	48.6	22.9	11.4	22.9	11.4	2.9
	女30代 n=	47	0.0	0.0	31.9	6.4	40.4	57.4	17.0	0.0	8.5	8.5	0.0
	女40代 n=	59	11.9	5.1	22.0	6.8	39.0	49.2	13.6	5.1	11.9	8.5	0.0
	女50代 n=	57	8.8	12.3	14.0	22.8	36.8	38.6	22.8	3.5	10.5	22.8	3.5
	女60代 n=	71	9.9	11.3	9.9	23.9	39.4	60.6	11.3	4.2	15.5	25.4	1.4
	女70代以上 n=	64	12.5	14.1	1.6	15.6	46.9	48.4	9.4	6.3	7.8	34.4	0.0
職業別	自営業・自由業 n=	48	14.6	20.8	4.2	16.7	16.7	54.2	22.9	6.3	8.3	12.5	4.2
	勤め(常勤) n=	149	8.1	5.4	10.1	10.1	38.3	57.7	27.5	8.1	8.1	12.1	2.0
	パート・アルバイト n=	62	8.1	12.9	17.7	21.0	35.5	46.8	12.9	4.8	17.7	22.6	0.0
	家事専業 n=	99	7.1	5.1	20.2	9.1	42.4	51.5	9.1	3.0	15.2	19.2	0.0
	学生 n=	12	16.7	16.7	25.0	50.0	50.0	58.3	33.3	25.0	8.3	0.0	0.0
	無職 n=	76	11.8	14.5	7.9	17.1	44.7	47.4	5.3	6.6	14.5	23.7	2.6

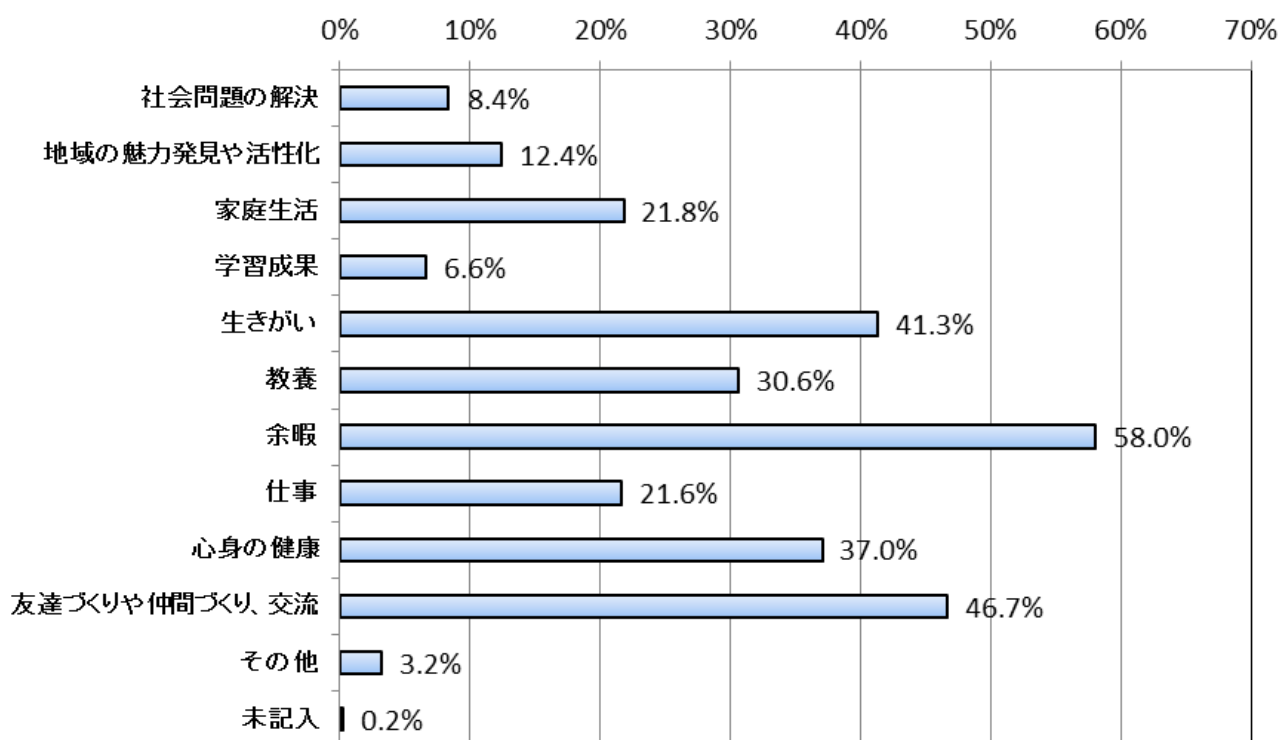
問4 あなたが生涯学習を行う目的は何ですか。(複数回答)

- ※ 生涯学習を行った目的は、「余暇」「友達づくりや仲間づくり、交流」「生きがい」が上位である。
- ※ 性・年代別では、男性で「社会問題の解決」、60・70代以上女性で「心身の健康」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、20代、70代以上男性で「社会問題の解決」、40代以上女性で「地域の魅力発見や活性化」と回答した割合が増加している。

生涯学習を行った目的は、「余暇」(58.0%)、「友達づくりや仲間づくり、交流」(46.7%)、「生きがい」(41.3%)が上位で、以下、「心身の健康」(37.0%)、「教養」(30.6%)と続く。

性・年代別で比較すると、「余暇」「友達づくりや仲間づくり、交流」「生きがい」以外では、男性で「社会問題の解決」(14.9%)が、女性(5.7%)を9ポイント以上上回っている。また、60・70代以上女性で、「心身の健康」と回答した割合が高くなっている。さらに、20~50代男性で「仕事」と回答した割合が高くなっている。

前回調査と比較すると、「社会問題の解決」と回答した割合は、20代男性で15.8ポイント(前回4.2%→今回20.0%)増加している。「地域の魅力発見や活性化」と回答した割合は、女性で4.9ポイント(前回5.9%→今回10.8%)増加している。



(%)

問4

		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k
		社会問題の解決	地域の魅力発見や活性化	家庭生活	学習成果	生きがい	教養	余暇	仕事	心身の健康	仲間づくり、交流 友達づくりや	その他
全体	N= 467	8.4	12.4	21.8	6.6	41.3	30.6	58.0	21.6	37.0	46.7	3.2
性別	男 n= 134	14.9	16.4	16.4	4.5	35.1	28.4	51.5	26.1	35.1	43.3	1.5
	女 n= 333	5.7	10.8	24.0	7.5	43.8	31.5	60.7	19.8	37.8	48.0	3.9
性・年代別	男20代 n= 10	20.0	10.0	10.0	20.0	50.0	50.0	50.0	40.0	10.0	50.0	0.0
	男30代 n= 23	4.3	0.0	8.7	0.0	17.4	30.4	43.5	47.8	17.4	34.8	0.0
	男40代 n= 20	20.0	20.0	40.0	5.0	25.0	25.0	60.0	35.0	40.0	45.0	0.0
	男50代 n= 18	0.0	5.6	0.0	0.0	50.0	38.9	55.6	33.3	55.6	55.6	0.0
	男60代 n= 25	4.0	16.0	8.0	4.0	48.0	32.0	60.0	8.0	28.0	28.0	0.0
	男70代以上 n= 38	31.6	31.6	23.7	5.3	31.6	15.8	44.7	13.2	44.7	50.0	5.3
	女20代 n= 35	2.9	5.7	22.9	8.6	42.9	48.6	74.3	37.1	17.1	34.3	5.7
	女30代 n= 47	2.1	4.3	40.4	4.3	25.5	25.5	51.1	23.4	21.3	44.7	2.1
	女40代 n= 59	3.4	10.2	23.7	8.5	23.7	32.2	54.2	25.4	30.5	40.7	3.4
	女50代 n= 57	8.8	14.0	19.3	7.0	45.6	33.3	47.4	26.3	29.8	43.9	7.0
	女60代 n= 71	7.0	11.3	16.9	7.0	47.9	23.9	70.4	14.1	57.7	56.3	1.4
	女70代以上 n= 64	7.8	15.6	25.0	9.4	70.3	32.8	67.2	3.1	53.1	59.4	4.7
職業別	自営業・自由業 n= 48	18.8	16.7	10.4	4.2	37.5	27.1	47.9	35.4	29.2	54.2	0.0
	勤め(常勤) n= 149	4.7	8.7	17.4	4.7	30.9	31.5	57.0	34.9	29.5	36.2	2.0
	パート・アルバイト n= 62	9.7	12.9	29.0	9.7	32.3	21.0	53.2	22.6	40.3	37.1	8.1
	家事専業 n= 99	4.0	5.1	29.3	6.1	53.5	27.3	67.7	7.1	42.4	60.6	5.1
	学生 n= 12	16.7	16.7	8.3	25.0	50.0	83.3	41.7	41.7	8.3	41.7	8.3
	無職 n= 76	9.2	19.7	19.7	9.2	46.1	30.3	57.9	2.6	42.1	44.7	0.0

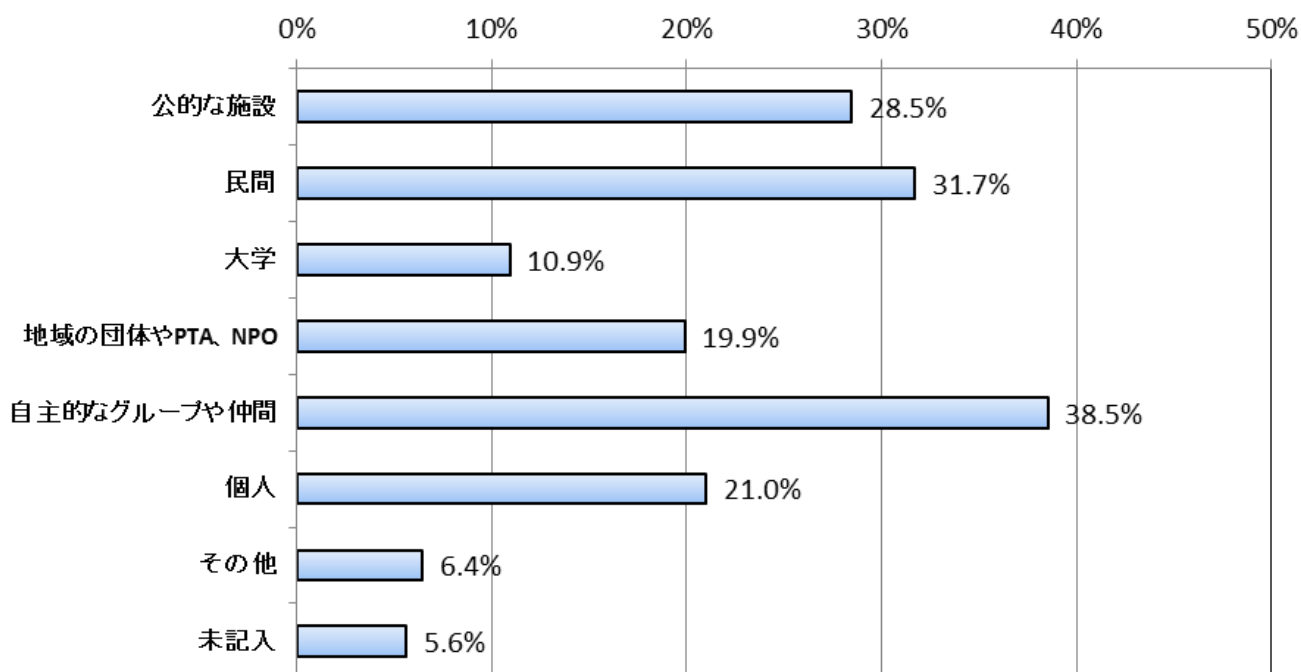
問5 あなたは、どのように生涯学習を行いましたか。（複数回答）

- ※ 生涯学習の方法は、「自主的なグループや仲間」「民間」「公的な施設」と回答した割合が上位である。
- ※ 性・年代別では、30代以上の女性で「公的な施設」、男性で「自主的なグループや仲間」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、「自主的なグループや仲間」と回答した割合が増加している。

生涯学習の方法は、「自主的なグループや仲間」（38.5%）、「民間」（31.7%）、「公的な施設」（28.5%）が上位である。

性・年代別で比較すると、「公的な施設」と回答した割合は、男性（12.7%）より女性（34.8%）の方が高くなっている。しかし、「自主的なグループや仲間」と回答した割合は、女性（35.7%）より男性（45.5%）の方が高くなっている。また、「公的な施設」と回答した割合は、30代以上の女性で高く、さらに60・70代以上女性（43.7%、46.9%）で割合が高くなっている。さらに、「地域の団体やPTA、NPO」と回答した割合は、40代男性（35.0%）と40代女性（27.1%）で高くなっている。

前回調査と比較すると、「自主的なグループや仲間」と回答した割合は、全体で12.9ポイント（前回25.6%→今回38.5%）、男性で13.5ポイント（前回32.0%→今回45.5%）、女性で13.9ポイント（前回21.8%→今回35.7%）増加している。



(%)

			a	b	c	d	e	f	g
			公的な施設	民間	大学	NPO 地域の団体やPTA、	自主的なグループや仲間	個人	その他
問5	全体	N= 467	28.5	31.7	10.9	19.9	38.5	21.0	6.4
性別	男	n= 134	12.7	20.9	9.0	20.1	45.5	25.4	6.7
	女	n= 333	34.8	36.0	11.7	19.8	35.7	19.2	6.3
性・年代別	男20代	n= 10	10.0	20.0	20.0	10.0	70.0	40.0	0.0
	男30代	n= 23	8.7	13.0	8.7	17.4	52.2	30.4	13.0
	男40代	n= 20	0.0	15.0	0.0	35.0	65.0	30.0	5.0
	男50代	n= 18	5.6	27.8	0.0	11.1	50.0	38.9	5.6
	男60代	n= 25	20.0	28.0	4.0	12.0	44.0	24.0	4.0
	男70代以上	n= 38	21.1	21.1	18.4	26.3	23.7	10.5	7.9
	女20代	n= 35	11.4	31.4	14.3	20.0	42.9	34.3	2.9
	女30代	n= 47	36.2	31.9	12.8	17.0	36.2	23.4	6.4
	女40代	n= 59	25.4	27.1	16.9	27.1	30.5	15.3	5.1
	女50代	n= 57	33.3	38.6	17.5	19.3	29.8	22.8	7.0
	女60代	n= 71	43.7	45.1	7.0	16.9	43.7	16.9	7.0
	女70代以上	n= 64	46.9	37.5	4.7	18.8	32.8	10.9	7.8
職業別	自営業・自由業	n= 48	20.8	16.7	4.2	20.8	47.9	16.7	10.4
	勤め(常勤)	n= 149	15.4	27.5	8.7	16.8	45.6	26.8	6.0
	パート・アルバイト	n= 62	35.5	35.5	8.1	22.6	29.0	17.7	9.7
	家事専業	n= 99	43.4	38.4	16.2	18.2	28.3	18.2	6.1
	学生	n= 12	0.0	25.0	50.0	50.0	58.3	25.0	0.0
	無職	n= 76	30.3	38.2	9.2	21.1	38.2	17.1	1.3

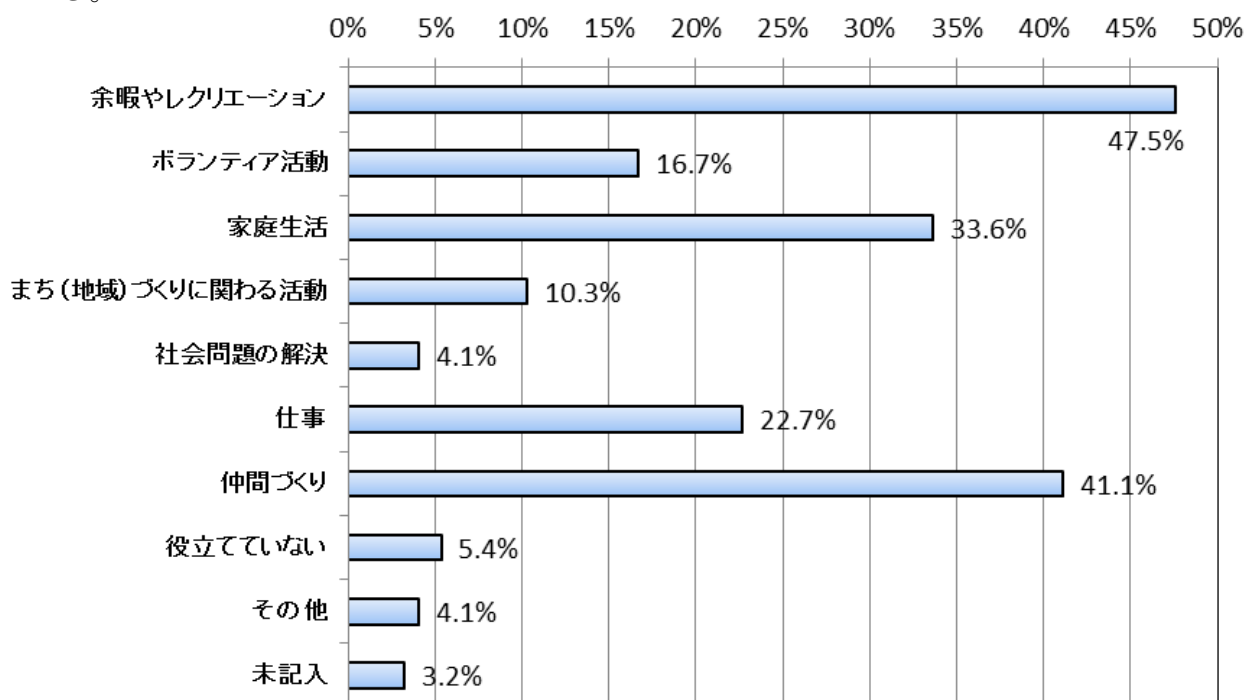
問6 あなたは、生涯学習で得た知識や技能を何に役立てていますか。（複数回答）

- ※ 学んだ知識や技能の生かし方は、「余暇やレクリエーション」「仲間づくり」「家庭生活」が上位である。
- ※ 性・年代別では、男性で20代～50代は「仕事」、60・70代は、「ボランティア活動」や「まち（地域）づくり」に生かしている反面、「役立てていない」と回答した割合が高い。女性で、「仲間づくり」と回答する割合は年齢が上がるほど増加し、「ボランティア活動」と回答した30・40代の割合が少ない。
- ※ 前回調査との比較では、男性で「家庭生活」、女性で「ボランティア活動」「まちづくりに関わる活動」と回答した割合が増加している。

学んだ知識や技能の生かし方は、「余暇やレクリエーション」（47.5%）、「仲間づくり」（41.1%）、「家庭生活」（33.6%）が上位である。

性・年代別で比較すると、「余暇やレクリエーション」「仲間づくり」「家庭生活」以外では、男性で「仕事」（26.1%）、「まち（地域）づくりに関わる活動」（13.4%）、「ボランティア活動」（12.7%）、女性で「仕事」（21.3%）、「ボランティア活動」（18.3%）が続く。特に、「ボランティア活動」と回答した割合は、女性の20・50代（22.9%、24.6%）で高い結果となっている。今回の調査より新しく追加した「家庭生活」は、男性で回答した割合（22.4%）が高いが、「家庭生活」より「仕事」が上位となっている。

前回調査と比較すると、「役立てていない」と回答した割合が、男女ともに増加している。女性で「ボランティア活動」「まちづくりに関わる活動」と回答した割合が、4.7ポイント（前回13.6%→今回18.3%）、4.9ポイント（前回4.1%→9.0%）とそれぞれ増加している。



(%)

			a	b	c	d	e	f	g	h	i	
			余暇やレクリエーション	ボランティア活動	家庭生活	まち（地域）づくりに関わる活動	社会問題の解決	仕事	仲間づくり	役立てていない	その他	
問6												
全体 N=			467	47.5	16.7	33.6	10.3	4.1	22.7	41.1	5.4	4.1
性別	男 n=	134	45.5	12.7	22.4	13.4	5.2	26.1	39.6	7.5	3.0	
	女 n=	333	48.3	18.3	38.1	9.0	3.6	21.3	41.7	4.5	4.5	
性・年代別	男20代 n=	10	50.0	0.0	10.0	20.0	10.0	30.0	50.0	20.0	10.0	
	男30代 n=	23	47.8	13.0	21.7	4.3	0.0	56.5	17.4	13.0	0.0	
	男40代 n=	20	50.0	15.0	35.0	15.0	10.0	45.0	50.0	0.0	5.0	
	男50代 n=	18	72.2	0.0	16.7	5.6	0.0	27.8	66.7	0.0	0.0	
	男60代 n=	25	44.0	20.0	12.0	12.0	0.0	8.0	36.0	12.0	0.0	
	男70代以上 n=	38	28.9	15.8	28.9	21.1	10.5	7.9	34.2	5.3	5.3	
	女20代 n=	35	62.9	22.9	37.1	2.9	2.9	42.9	28.6	5.7	5.7	
	女30代 n=	47	42.6	4.3	46.8	2.1	0.0	23.4	29.8	6.4	2.1	
	女40代 n=	59	49.2	8.5	42.4	6.8	1.7	25.4	33.9	5.1	1.7	
	女50代 n=	57	47.4	24.6	33.3	12.3	8.8	28.1	42.1	3.5	5.3	
	女60代 n=	71	45.1	31.0	26.8	9.9	5.6	15.5	50.7	4.2	7.0	
女70代以上 n=	64	48.4	15.6	45.3	15.6	1.6	4.7	54.7	3.1	4.7		
職業別	自営業・自由業 n=	48	43.8	14.6	22.9	8.3	10.4	39.6	43.8	2.1	2.1	
	勤め(常勤) n=	149	54.4	14.1	26.8	7.4	1.3	40.9	34.9	5.4	2.7	
	パート・アルバイト n=	62	43.5	21.0	35.5	12.9	3.2	22.6	32.3	4.8	4.8	
	家事専業 n=	99	45.5	14.1	46.5	6.1	0.0	4.0	48.5	7.1	6.1	
	学生 n=	12	66.7	41.7	25.0	16.7	16.7	25.0	41.7	0.0	16.7	
	無職 n=	76	44.7	15.8	34.2	15.8	6.6	0.0	44.7	6.6	1.3	

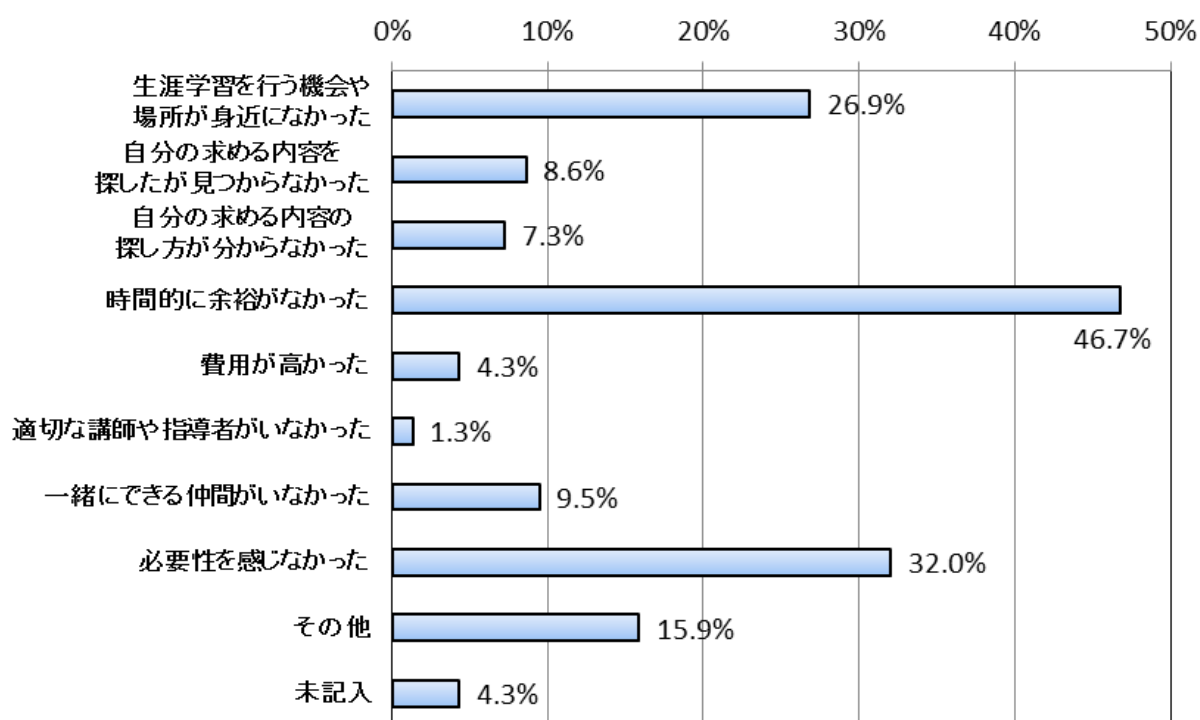
問7 あなたが、この1年間に生涯学習を行わなかったのはなぜですか。(複数回答)

- ※ 生涯学習を行わなかった理由は、「時間的に余裕がなかった」「必要性を感じなかった」「生涯学習を行う機会や場所が身近になかった」が上位である。
- ※ 性・年代別では、30・60代以上の男性で「必要性を感じなかった」、20・60代以上女性で「一緒にできる仲間がいなかった」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、男女とも「生涯学習を行う機会や場所が身近になかった」「必要性を感じなかった」と回答した割合が全体で増加している。

生涯学習を行わなかった理由は、「時間的に余裕がなかった」(46.7%)、「必要性を感じなかった」(32.0%)、「生涯学習を行う機会や場所が身近になかった」(26.9%)が上位である。

性・年代別で比較すると、上位2つは同じだが、男性は女性に比べ「必要性を感じなかった」(男性40.7%・女性26.4%)の割合が顕著に高く、女性は男性に比べ「時間的に余裕がなかった」(男性44.0%・女性48.5%)の割合が高い。特に男性で「必要性を感じなかった」の割合が高くなっている。また、「自分の求める内容を探したが見つからなかった」と回答した割合は、男性(7.1%)より女性(9.6%)が高くなっている。

前回調査と比較すると、「生涯学習を行う機会や場所が身近になかった」と回答した割合は、全体で4.5ポイント(前回22.4%→今回26.9%)増加している。また、「必要性を感じなかった」と回答した割合は、全体で9.9ポイント(前回22.1%→今回32.0%)増加し、内訳をみると、女性の6.3ポイント(前回20.1%→今回26.4%)に対し、男性は15.9ポイント(前回24.8%→今回40.7%)と大きく増加している。



(%)

			a	b	c	d	e	f	g	h	i
			生涯学習を行う機会や場所が身近になかった	自分の求める内容を探したが見つからなかった	自分の求める内容の探し方が分からなかった	時間的に余裕がなかった	費用が高かった	適切な講師や指導者がいなかった	一緒にできる仲間がいなかった	必要性を感じなかった	その他
問7	全体	N= 674	26.9	8.6	7.3	46.7	4.3	1.3	9.5	32.0	15.9
性別	男	n= 268	29.1	7.1	7.5	44.0	3.4	1.5	9.7	40.7	13.8
	女	n= 406	25.4	9.6	7.1	48.5	4.9	1.2	9.4	26.4	17.2
性・年代別	男20代	n= 21	23.8	4.8	23.8	38.1	0.0	0.0	23.8	28.6	9.5
	男30代	n= 40	30.0	2.5	7.5	45.0	2.5	2.5	12.5	42.5	12.5
	男40代	n= 39	30.8	7.7	7.7	48.7	2.6	0.0	7.7	38.5	5.1
	男50代	n= 50	30.0	6.0	6.0	58.0	4.0	2.0	4.0	32.0	12.0
	男60代	n= 45	26.7	6.7	4.4	44.4	2.2	2.2	2.2	55.6	17.8
	男70代以上	n= 73	30.1	11.0	5.5	32.9	5.5	1.4	13.7	41.1	19.2
	女20代	n= 28	42.9	7.1	0.0	57.1	3.6	3.6	10.7	21.4	3.6
	女30代	n= 56	23.2	7.1	8.9	62.5	3.6	0.0	7.1	17.9	12.5
	女40代	n= 65	21.5	10.8	4.6	46.2	3.1	1.5	6.2	27.7	13.8
	女50代	n= 70	32.9	4.3	7.1	57.1	4.3	0.0	7.1	22.9	11.4
	女60代	n= 84	29.8	21.4	11.9	48.8	7.1	2.4	11.9	31.0	16.7
	女70代以上	n= 103	15.5	4.9	5.8	34.0	5.8	1.0	11.7	30.1	30.1
職業別	自営業・自由業	n= 71	25.4	7.0	4.2	59.2	1.4	1.4	8.5	43.7	15.5
	勤め(常勤)	n= 227	31.3	7.0	8.4	54.6	2.6	1.8	9.7	32.6	9.7
	パート・アルバイト	n= 93	25.8	10.8	6.5	61.3	6.5	0.0	8.6	24.7	10.8
	家事専業	n= 102	23.5	6.9	5.9	43.1	4.9	0.0	8.8	26.5	19.6
	学生	n= 6	16.7	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7
	無職	n= 143	24.5	13.3	9.1	23.8	7.0	2.8	12.6	37.8	23.8

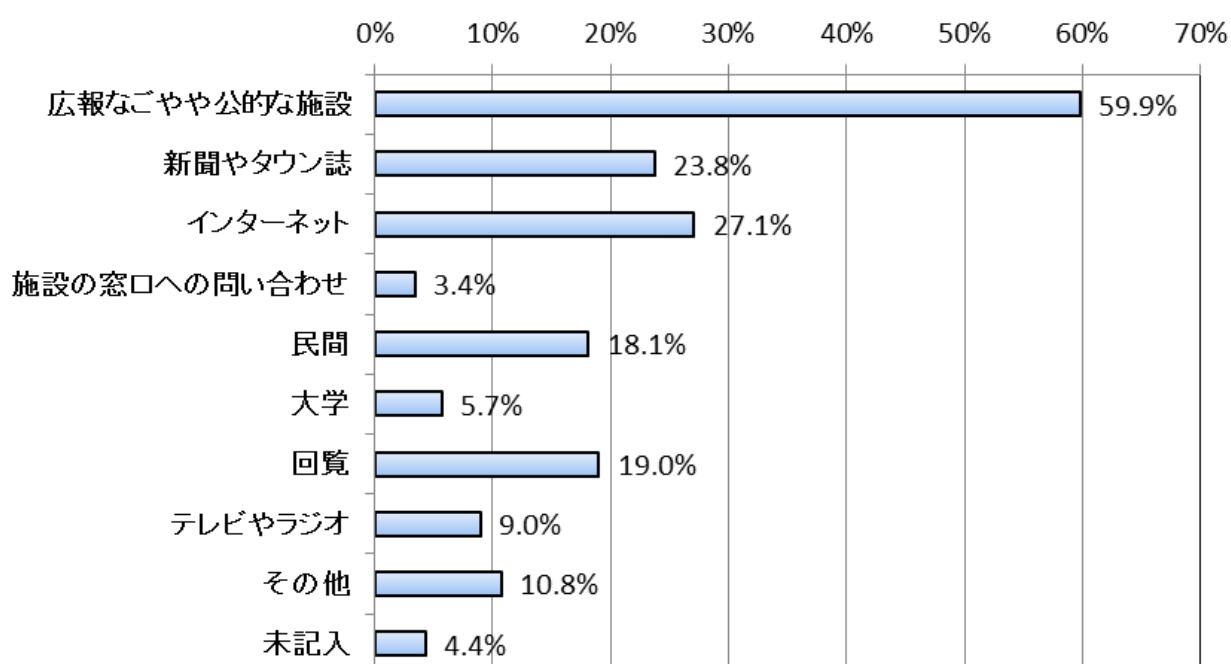
問8 あなたは、生涯学習に関する情報をどこから得ていますか。（複数回答）

- ※ 生涯学習情報の入手方法は、「広報なごやや生涯学習センターなど公的な施設」「インターネット」「新聞やタウン誌」が上位である。
- ※ 性・年代別では、「広報なごやや生涯学習センターなど公的な施設」と回答した割合が男性より女性が高い。女性は上位3つ以外に「民間」「回覧」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、「インターネット」と回答した割合は、男性30～50代、女性全世代で増加している。

生涯学習情報の入手方法は、「広報なごやや生涯学習センターなど公的な施設」（59.9%）、「インターネット」（27.1%）、「新聞やタウン誌」（23.8%）が上位である。

性・年代別で比較すると、「広報なごやや生涯学習センターなど公的な施設」と回答した割合は、男性（51.7%）より女性（64.3%）の方が高くなっており、特に30代以上の女性、50代以上の男性で他の世代より高くなっている。「民間」「回覧」と回答した割合は、どちらも男性（10.9%、16.4%）より女性（22.1%、20.4%）の方が高くなっている。

生涯学習情報の入手方法については、全体的な割合の変化は前回調査とほぼ変わらなかった。前回調査と比較すると、「新聞やタウン誌」と回答した割合が3.6ポイント（前回27.4%→今回23.8%）減少しているのに対し、「インターネット」と回答した割合が2.5ポイント（前回24.6%→今回27.1%）増加している。「インターネット」と回答した割合は多くの世代で増加している。



(%)

		a	b	c	d	e	f	g	h	i	
		広報なごやや生涯学習センターなど公的な施設	新聞やタウン誌	インターネット	施設の窓口への問い合わせ	民間	大学	回覧	テレビやラジオ	その他	
問8											
全体 N=		1141	59.9	23.8	27.1	3.4	18.1	5.7	19.0	9.0	10.8
性別	男 n=	402	51.7	23.6	28.1	3.2	10.9	4.7	16.4	10.2	12.9
	女 n=	739	64.3	23.8	26.5	3.5	22.1	6.2	20.4	8.4	9.6
性・年代別	男20代 n=	31	25.8	6.5	41.9	6.5	12.9	12.9	9.7	12.9	9.7
	男30代 n=	63	34.9	9.5	54.0	1.6	6.3	4.8	11.1	4.8	12.7
	男40代 n=	59	47.5	35.6	45.8	1.7	8.5	1.7	13.6	11.9	18.6
	男50代 n=	68	52.9	27.9	32.4	1.5	10.3	4.4	7.4	10.3	16.2
	男60代 n=	70	64.3	34.3	17.1	4.3	21.4	2.9	18.6	8.6	5.7
	男70代以上 n=	111	62.2	20.7	4.5	4.5	8.1	5.4	27.0	12.6	13.5
	女20代 n=	63	36.5	15.9	57.1	1.6	15.9	14.3	9.5	19.0	17.5
	女30代 n=	103	64.1	20.4	44.7	1.0	19.4	4.9	17.5	4.9	7.8
	女40代 n=	124	58.9	22.6	43.5	0.8	20.2	4.0	15.3	5.6	11.3
	女50代 n=	127	70.9	29.1	20.5	2.4	30.7	10.2	18.9	7.9	7.9
	女60代 n=	155	72.3	25.2	16.8	7.7	26.5	5.2	22.6	7.1	10.3
女70代以上 n=	167	66.5	24.6	4.8	4.8	16.8	3.6	29.3	10.2	7.2	
職業別	自営業・自由業 n=	119	51.3	18.5	24.4	2.5	16.0	2.5	20.2	7.6	15.1
	勤め(常勤) n=	376	49.5	22.1	40.7	1.6	14.6	5.1	11.7	8.2	14.9
	パート・アルバイト n=	155	70.3	32.3	24.5	4.5	20.6	5.2	23.9	7.1	7.1
	家事専業 n=	201	72.6	18.9	24.4	4.5	27.9	6.0	24.9	9.5	5.0
	学生 n=	18	11.1	11.1	44.4	0.0	5.6	50.0	0.0	16.7	11.1
	無職 n=	219	65.8	26.0	9.6	5.5	15.5	5.5	22.8	10.5	8.7

問9 あなたは、生涯学習に関するどのような情報を知りたいですか。（複数回答）

※ 希望する生涯学習情報は、「生涯学習センターや区役所など公的施設」で開催される講座や教室の情報、「仕事や生活に役立つ知識や技能」に関する情報、「民間」で開催される講座や教室の情報が上位である。

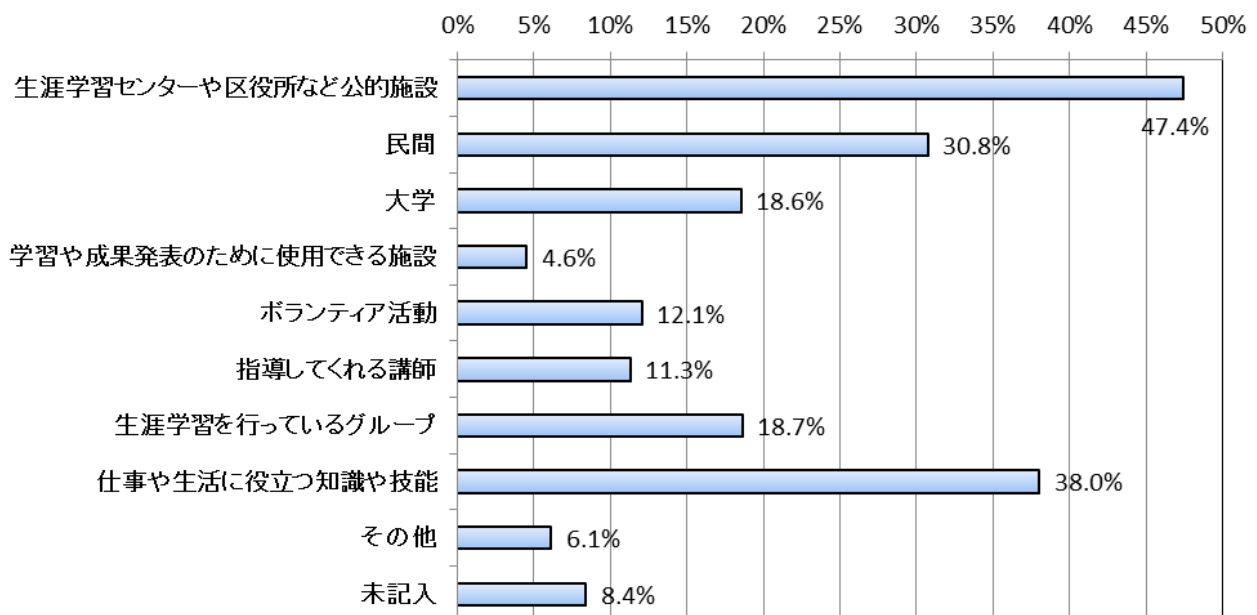
※ 性・年代別では、30～60代女性で「生涯学習センターや区役所など公的施設」、20代男性、20・30代女性で「仕事や生活に役立つ知識や技能」と回答した割合が高い。

※ 前回調査との比較では、男性・女性ともに「ボランティア活動」、「仕事や生活に役立つ知識や技能」と回答した割合が増加している。

希望する生涯学習情報は、「生涯学習センターや区役所など公的施設」（47.4%）の講座や教室の情報、「仕事や生活に役立つ知識や技能」（38.0%）に関する情報、「民間」（30.8%）の講座や教室の情報が上位である。

性・年代別で比較すると、「生涯学習センターや区役所など公的施設」と回答した割合は、男性（39.3%）より女性（51.8%）の方が高く、特に30代～60代女性で高くなっている。また、「仕事や生活に役立つ知識や技能」と回答した割合は、男女とも高くなっている。「民間」と回答した割合は、男性（23.6%）より女性（34.6%）の方が高くなっている。

前回調査と比較すると、「民間」と回答した割合は、60代男性で17.9ポイント（前回17.8%→今回35.7%）増加している。「ボランティア活動」と回答した割合は、20代男性で11.3ポイント（前回4.8%→今回16.1%）増加している。「生涯学習を行っているグループ」と回答した割合は、20代男性で10.9ポイント（前回21.4%→今回32.3%）増加している。「生涯学習センターや区役所などの公的施設」と回答した割合が12.7ポイント（前回60.1%→今回47.4%）減少しているのに対し、「仕事や生活に役立つ知識や技能」と回答した割合は17ポイント（前回21.0%→今回38.0%）増加している。



(%)

		a	b	c	d	e	f	g	h	i	
		区生涯学習センターや 役所などの公的施設	民間	大学	学習や成果発表のために 使用できる施設	ボランティア活動	指導してくれる講師	生涯学習を行っている グループ	仕事や生活に役立つ 知識や技能	その他	
問9 全体 N=		1141	47.4	30.8	18.6	4.6	12.1	11.3	18.7	38.0	6.1
性別	男 n=	402	39.3	23.6	19.7	5.7	10.9	9.5	20.4	39.1	8.0
	女 n=	739	51.8	34.6	18.0	3.9	12.7	12.3	17.7	37.5	5.1
性・年代別	男20代 n=	31	22.6	19.4	32.3	22.6	16.1	16.1	32.3	58.1	3.2
	男30代 n=	63	38.1	22.2	12.7	7.9	7.9	7.9	12.7	46.0	7.9
	男40代 n=	59	39.0	28.8	23.7	6.8	6.8	10.2	20.3	39.0	10.2
	男50代 n=	68	45.6	26.5	25.0	2.9	13.2	8.8	25.0	35.3	2.9
	男60代 n=	70	48.6	35.7	27.1	4.3	14.3	10.0	28.6	42.9	5.7
	男70代以上 n=	111	35.1	13.5	9.9	1.8	9.9	8.1	13.5	29.7	12.6
	女20代 n=	63	42.9	38.1	17.5	4.8	17.5	15.9	22.2	58.7	1.6
	女30代 n=	103	54.4	50.5	20.4	2.9	10.7	11.7	21.4	51.5	2.9
	女40代 n=	124	52.4	44.4	24.2	3.2	10.5	16.9	12.1	42.7	2.4
	女50代 n=	127	57.5	40.9	26.8	3.1	17.3	14.2	19.7	34.6	4.7
	女60代 n=	155	60.6	31.6	17.4	4.5	14.8	13.5	21.9	26.5	3.9
女70代以上 n=	167	40.7	14.4	6.0	4.8	8.4	5.4	12.6	29.3	11.4	
職業別	自営業・自由業 n=	119	40.3	24.4	13.4	5.0	10.9	11.8	20.2	38.7	11.8
	勤め(常勤) n=	376	47.3	35.1	24.5	4.8	12.8	10.9	20.5	45.5	4.3
	パート・アルバイト n=	155	52.9	36.8	20.6	1.9	14.2	12.3	17.4	45.8	3.2
	家事専業 n=	201	56.2	34.8	16.9	5.0	11.9	12.9	18.9	34.3	5.0
	学生 n=	18	22.2	22.2	33.3	5.6	16.7	11.1	22.2	38.9	0.0
	無職 n=	219	41.6	20.1	9.6	6.4	9.1	9.6	16.0	23.7	9.1

問10 今後あなたが、行いたい生涯学習の内容は何ですか。（複数回答）

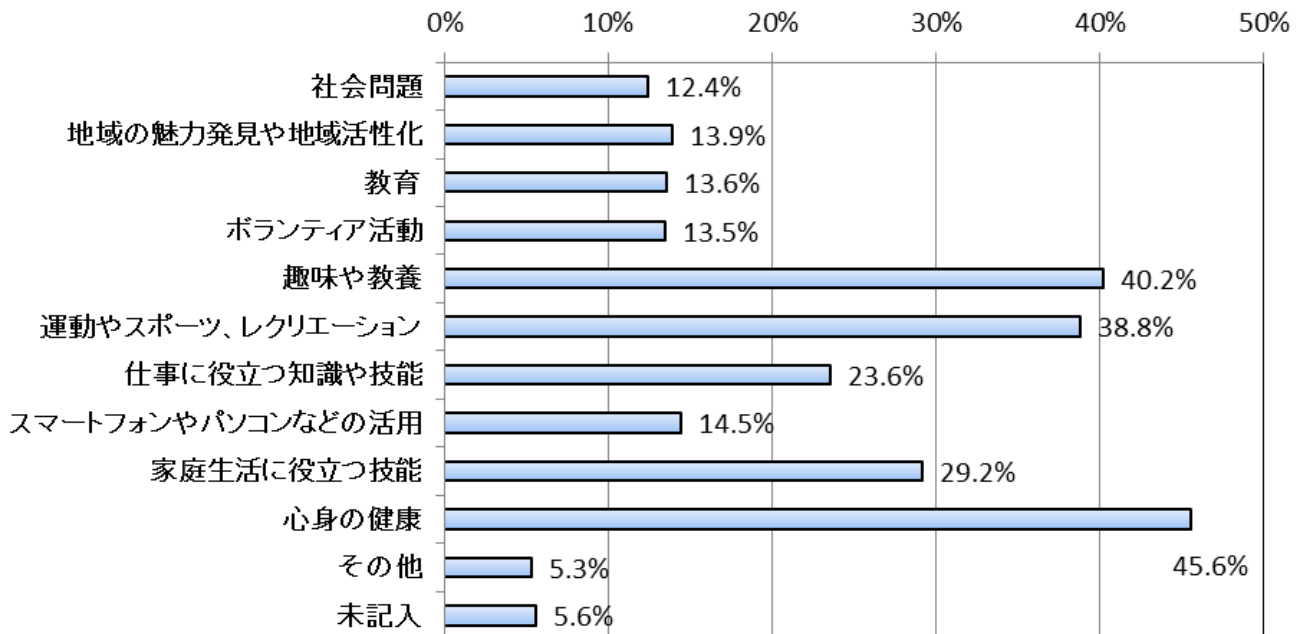
- ※ 希望する生涯学習の内容は、「心身の健康」「趣味や教養」「運動やスポーツ、レクリエーション」が上位である。
- ※ 性・年代別では、50～70代以上男女で「心身の健康」、20～30代男性で「仕事に役立つ知識や技能」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、20代男性で「仕事に役立つ知識や技能」、20代男女で「心身の健康」と回答した割合が増加している。

希望する生涯学習の内容は、「心身の健康」（45.6%）、「趣味や教養」（40.2%）、「運動やスポーツやレクリエーション」（38.8%）が上位である。

性・年代別で比較すると、上位3項目はほぼ同じだが、20代女性で「生活に役立つ技能」（52.4%）と回答した割合が高い。また、「教育」では、30代女性（44.7%）で高くなっている。

さらに、「教育」「家庭生活に役立つ技能」と回答した割合は、男性（8.0%、19.4%）より女性（16.6%、34.5%）の方が高く、特に「教育」と回答した割合は、20～40代の女性（31.7%、44.7%、25.0%）で高くなっている。

前回調査と比較すると、「ボランティア活動」と回答した割合は、全体で4.1ポイント（前回9.4%→今回13.5%）増加している。



(%)

問10

		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k
		社会問題	地域の魅力発見や 地域活性化	教育	ボランティア活動	趣味や教養	運動やスポーツ、 レクリエーション	仕事に役立つ知識や技能	スマートフォンや パソコンなどの活用	家庭生活に役立つ技能	心身の健康	その他
全体	N= 1141	12.4	13.9	13.6	13.5	40.2	38.8	23.6	14.5	29.2	45.6	5.35
性別	男 n= 402	15.2	18.2	8.0	12.2	32.8	39.6	26.6	13.2	19.4	39.8	7.0
	女 n= 739	11.0	11.6	16.6	14.2	44.2	38.4	21.9	15.2	34.5	48.7	4.5
性・年代別	男20代 n= 31	16.1	12.9	22.6	9.7	35.5	48.4	54.8	19.4	32.3	38.7	0.0
	男30代 n= 63	14.3	14.3	15.9	9.5	30.2	42.9	46.0	9.5	14.3	28.6	6.3
	男40代 n= 59	18.6	23.7	16.9	11.9	30.5	47.5	33.9	6.8	22.0	28.8	6.8
	男50代 n= 68	19.1	20.6	4.4	14.7	39.7	47.1	29.4	22.1	19.1	39.7	2.9
	男60代 n= 70	7.1	22.9	1.4	21.4	42.9	40.0	15.7	17.1	30.0	50.0	2.9
	男70代以上 n= 111	16.2	14.4	0.9	7.2	24.3	26.1	9.0	9.0	10.8	45.9	14.4
	女20代 n= 63	7.9	7.9	31.7	19.0	55.6	54.0	46.0	20.6	52.4	50.8	1.6
	女30代 n= 103	8.7	3.9	44.7	13.6	60.2	49.5	35.0	8.7	40.8	42.7	1.9
	女40代 n= 124	10.5	7.3	25.0	12.1	42.7	43.5	37.9	14.5	29.8	29.8	5.6
	女50代 n= 127	11.8	16.5	7.9	18.1	43.3	42.5	21.3	19.7	38.6	54.3	6.3
	女60代 n= 155	16.1	14.8	8.4	18.1	43.9	34.2	11.6	18.1	29.7	50.3	3.2
女70代以上 n= 167	8.4	14.4	1.8	7.8	32.3	22.8	3.0	11.4	28.7	59.9	6.0	
職業別	自営業・自由業 n= 119	19.3	13.4	11.8	12.6	38.7	37.0	28.6	18.5	21.8	38.7	8.4
	勤め(常勤) n= 376	13.0	14.9	16.0	13.0	45.5	48.9	37.0	15.2	27.4	39.4	3.2
	パート・アルバイト n= 155	11.0	14.2	17.4	20.6	41.3	40.6	34.2	14.8	30.3	50.3	3.2
	家事専業 n= 201	11.4	8.5	20.9	12.4	39.8	36.8	9.0	11.4	41.8	54.7	4.0
	学生 n= 18	16.7	22.2	16.7	33.3	55.6	44.4	55.6	27.8	11.1	16.7	0.0
	無職 n= 219	8.7	15.5	2.3	8.2	31.1	25.1	4.1	13.7	26.0	50.7	8.2

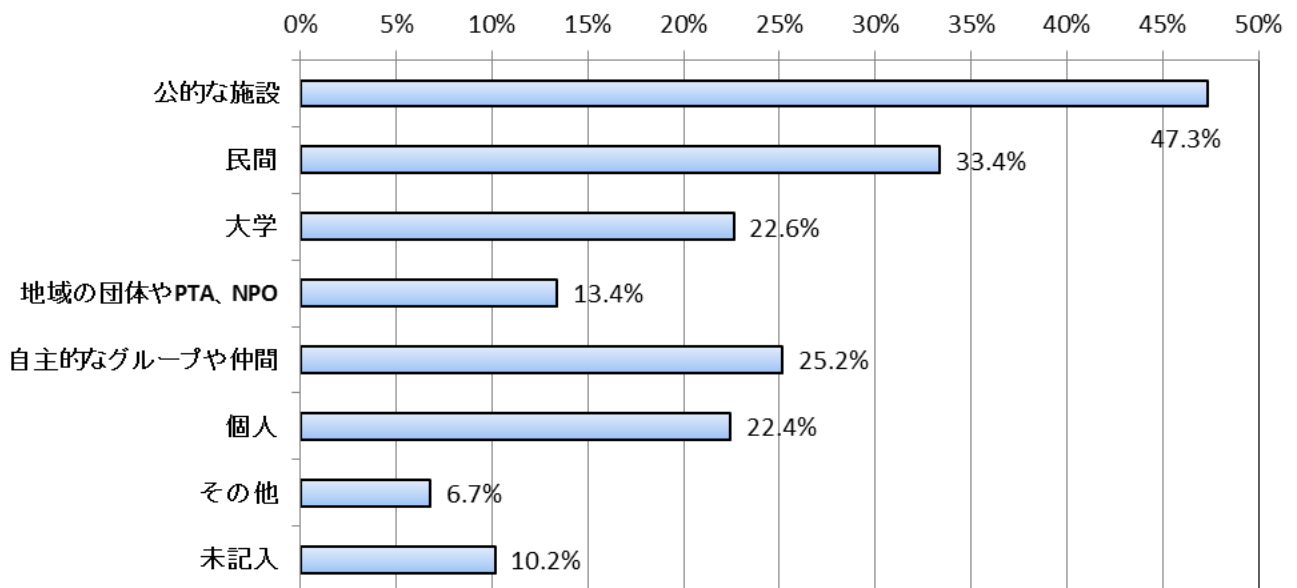
問11 今後あなたは、どのように生涯学習を行いたいですか。（複数回答）

- ※ 希望する生涯学習の方法は、「公的な施設」「民間」「自主的なグループや仲間」が上位である。
- ※ 性・年代別では、女性で「公的な施設」「民間」と回答した割合が高く、特に30・40・60代女性で「公的な施設」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、20・50代男性で「大学」、20代女性で「自主的なグループや仲間」と回答した割合が増加している。

希望する生涯学習の方法は、「公的な施設」（47.3%）、「民間」（33.4%）、「自主的なグループや仲間」（25.2%）が上位である。

性・年代別で比較すると、「公的な施設」「民間」と回答した割合は、男性（39.8%、26.6%）より女性（51.4%、37.1%）の方が高くなっている。また、「自主的なグループや仲間」と回答した割合は、20代男性（48.4%）、20代女性（46.0%）と高くなっている。

前回調査と比較すると、「公的な施設」と回答した割合は、全体で14.7ポイント（前回62.0%→今回47.3%）減少している。



(%)

問11

			a	b	c	d	e	f	g
			公的な施設	民間	大学	NPO 地域の団体やPTA、	自主的なグループや仲間	個人	その他
全体		N= 1141	47.3	33.4	22.6	13.4	25.2	22.4	6.7
性別	男	n= 402	39.8	26.6	24.9	13.2	26.9	24.9	7.2
	女	n= 739	51.4	37.1	21.4	13.5	24.2	21.1	6.5
性・年代別	男20代	n= 31	32.3	22.6	38.7	12.9	48.4	38.7	0.0
	男30代	n= 63	33.3	33.3	19.0	7.9	28.6	33.3	4.8
	男40代	n= 59	42.4	28.8	28.8	16.9	33.9	30.5	6.8
	男50代	n= 68	44.1	35.3	39.7	17.6	25.0	16.2	7.4
	男60代	n= 70	47.1	35.7	27.1	11.4	27.1	27.1	2.9
	男70代以上	n= 111	36.9	11.7	11.7	12.6	17.1	17.1	13.5
	女20代	n= 63	47.6	38.1	27.0	17.5	46.0	36.5	1.6
	女30代	n= 103	59.2	48.5	26.2	15.5	29.1	22.3	2.9
	女40代	n= 124	52.4	45.2	29.0	12.9	21.8	22.6	6.5
	女50代	n= 127	48.0	49.6	24.4	16.5	21.3	20.5	7.1
	女60代	n= 155	60.0	34.8	21.9	14.2	25.2	20.0	5.8
	女70代以上	n= 167	41.9	16.2	7.8	8.4	16.2	15.0	10.8
職業別	自営業・自由業	n= 119	37.8	25.2	21.0	16.0	23.5	22.7	4.2
	勤め(常勤)	n= 376	47.6	38.0	28.7	13.3	30.9	25.0	5.3
	パート・アルバイト	n= 155	52.3	39.4	23.2	12.3	22.6	22.6	9.0
	家事専業	n= 201	55.2	38.8	21.9	15.9	23.4	18.9	3.5
	学生	n= 18	33.3	33.3	50.0	27.8	33.3	33.3	0.0
	無職	n= 219	42.0	22.4	10.5	9.1	21.9	19.6	9.6

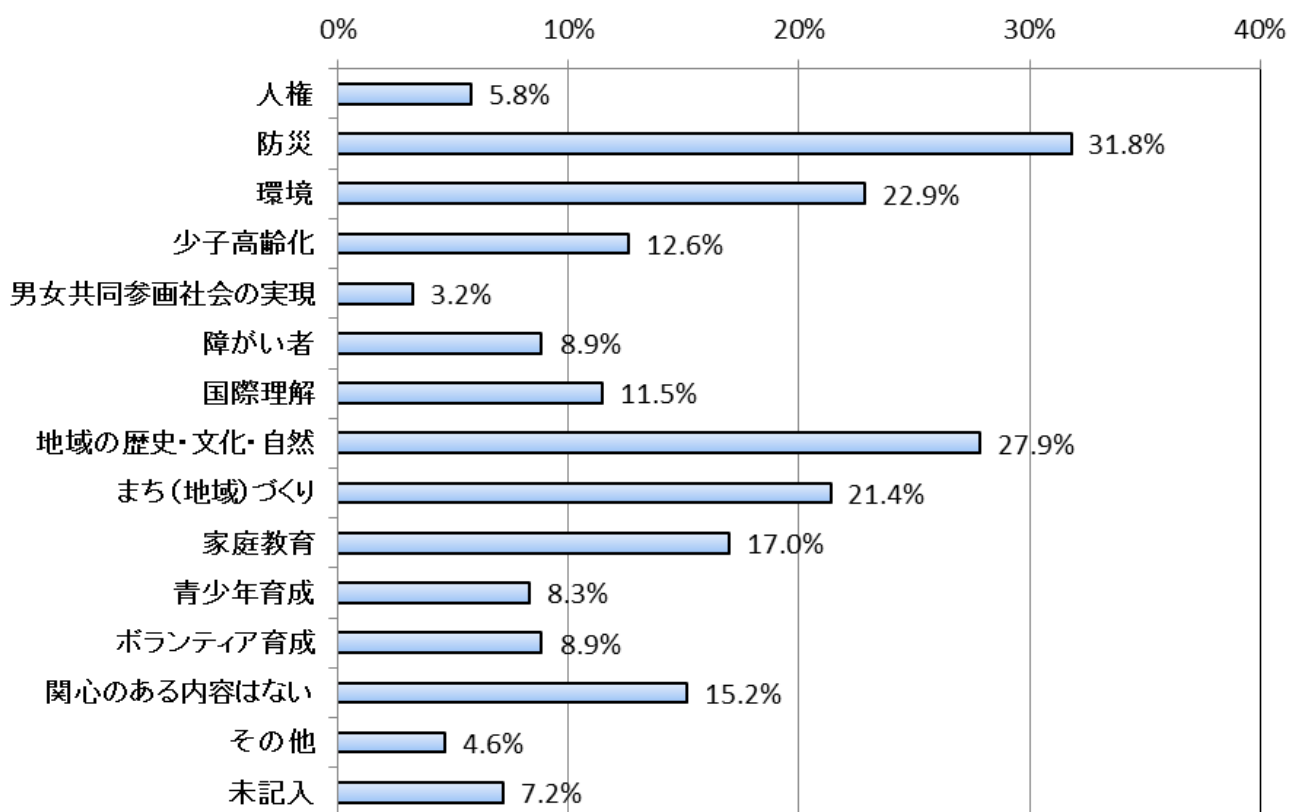
問 12 あなたがお住まいの地域において、関心のある学習内容を選んでください。
(複数回答)

- ※ 関心のある地域課題は、「防災」「地域の歴史・文化・自然」「環境」が上位である。
- ※ 性・年代別では、20～40 代の男性は「防災」、40～60 代男性は「地域の歴史・文化・自然」、20・30 代女性で「家庭教育」、40 代以上は「防災」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、20 代男性で「防災」「国際理解」、50 代女性で「地域の歴史・文化・自然」と回答した割合が増加している。

関心のある地域課題は、「防災」(31.8%)、「地域の歴史・文化・自然」(27.9%)、「環境」(22.9%)が上位である。

性・年代別で比較すると、男性で「防災」(32.3%)、「地域の歴史・文化・自然」(30.6%)、「環境」(25.6%)、女性で「防災」(31.5%)、「地域の歴史・文化・自然」(26.4%)、「環境」(21.4%)の順で上位となっている。また、「防災」「地域の歴史・文化・自然」と回答した割合は、40 代(33.9%、33.9%)、50 代(27.9%、38.2%)、60 代(28.6%、40.0%)の男性で高くなっている。「家庭教育」と回答した割合は、20～40 代の女性(31.7%、42.7%、29.0%)で高くなっている。

前回調査と比較すると「防災」と回答した割合が 6.1 ポイント(前回 37.9%→今回 31.8%)減少している。



(%)

問12

		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n
		人権	防災	環境	少子高齢化	男女共同参画社会の実現	障がい者	国際理解	地域の歴史・文化・自然	まち（地域）づくり	家庭教育	青少年育成	ボランティア育成	関心のある内容はない	その他
全体 N= 1141		5.8	31.8	22.9	12.6	3.2	8.9	11.5	27.9	21.4	17.0	8.3	8.9	15.2	4.6
性別	男 n= 402	7.0	32.3	25.6	12.9	4.5	6.0	11.4	30.6	23.4	12.4	9.2	6.5	19.2	4.5
	女 n= 739	5.1	31.5	21.4	12.4	2.6	10.4	11.5	26.4	20.3	19.5	7.8	10.1	13.0	4.7
性・年代別	男20代 n= 31	9.7	41.9	19.4	12.9	9.7	16.1	29.0	16.1	29.0	22.6	9.7	12.9	12.9	0.0
	男30代 n= 63	4.8	38.1	22.2	12.7	3.2	4.8	7.9	20.6	20.6	25.4	6.3	4.8	19.0	3.2
	男40代 n= 59	13.6	33.9	27.1	13.6	3.4	6.8	15.3	33.9	30.5	20.3	10.2	3.4	18.6	8.5
	男50代 n= 68	4.4	27.9	26.5	17.6	2.9	7.4	10.3	38.2	20.6	10.3	13.2	5.9	17.6	2.9
	男60代 n= 70	5.7	28.6	25.7	5.7	4.3	1.4	10.0	40.0	27.1	4.3	5.7	7.1	25.7	1.4
	男70代以上 n= 111	6.3	30.6	27.9	14.4	5.4	5.4	8.1	27.9	18.9	4.5	9.9	7.2	18.0	7.2
	女20代 n= 63	11.1	28.6	20.6	17.5	7.9	11.1	20.6	20.6	25.4	31.7	14.3	11.1	17.5	3.2
	女30代 n= 103	4.9	33.0	14.6	8.7	1.0	10.7	15.5	24.3	22.3	42.7	13.6	13.6	9.7	2.9
	女40代 n= 124	4.8	31.5	12.9	11.3	2.4	11.3	16.1	21.0	23.4	29.0	8.9	7.3	13.7	4.0
	女50代 n= 127	2.4	35.4	31.5	10.2	1.6	10.2	10.2	30.7	23.6	10.2	7.9	11.8	10.2	6.3
	女60代 n= 155	7.7	30.3	23.9	14.8	2.6	11.6	11.6	31.6	18.7	9.7	5.2	11.0	12.9	7.1
	女70代以上 n= 167	3.0	29.9	22.2	13.2	2.4	8.4	3.0	25.7	13.8	9.6	3.6	7.8	15.0	3.6
職業別	自営業・自由業 n= 119	10.1	31.1	29.4	14.3	5.0	8.4	13.4	23.5	26.9	13.4	13.4	7.6	12.6	5.9
	勤め(常勤) n= 376	4.5	31.6	22.9	13.0	3.2	7.2	13.0	30.6	23.1	20.2	9.6	7.7	16.2	4.8
	パート・アルバイト n= 155	7.7	34.8	25.8	11.0	3.9	12.9	15.5	25.2	27.7	18.1	9.0	14.8	11.0	4.5
	家事専業 n= 201	3.5	32.8	21.4	10.9	2.0	9.0	7.5	25.4	18.4	25.9	8.0	10.0	11.4	3.0
	学生 n= 18	5.6	44.4	11.1	16.7	5.6	5.6	38.9	16.7	27.8	16.7	11.1	5.6	11.1	0.0
	無職 n= 219	4.6	30.1	19.2	11.0	2.3	7.3	6.4	31.1	13.7	6.8	3.7	6.4	20.1	4.1

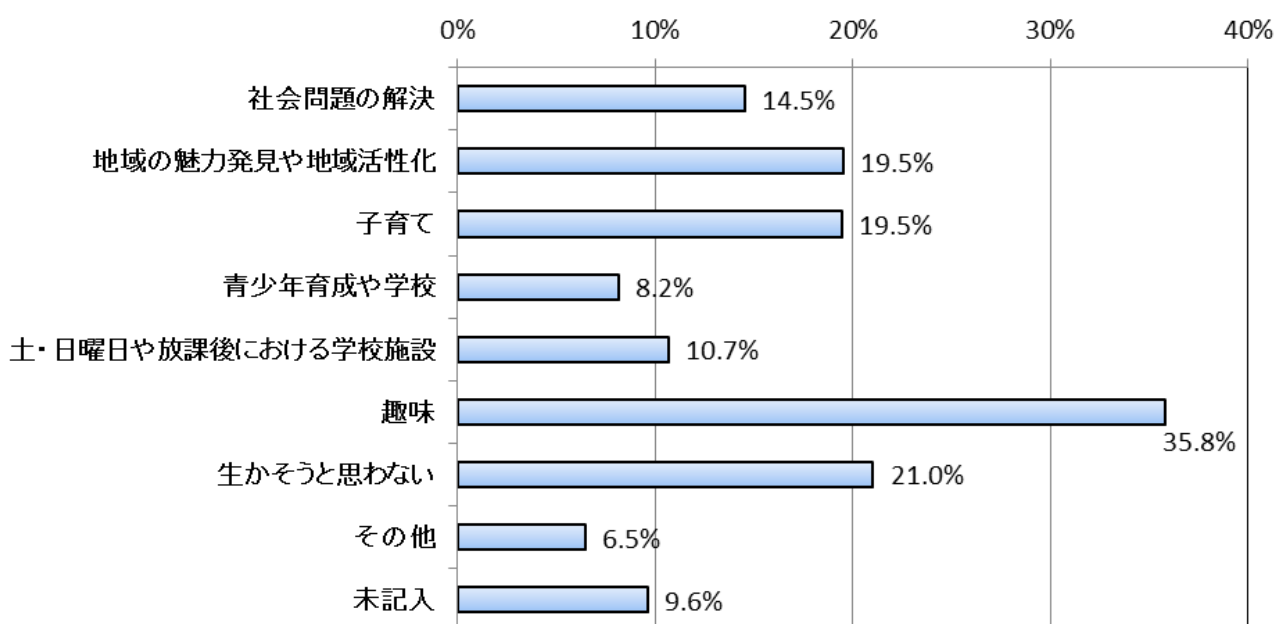
問13 今後、生涯学習で得た知識や技能をどのような活動で生かしてみたいですか。
(複数回答)

- ※ 今後の学習成果の生かし方は、「趣味」、「生かそうと思わない」、「地域の魅力発見や地域活性化」、「子育て」が上位である。
- ※ 性・年代別では、20～60代男性、20代女性で「趣味」、40代男性で「地域の魅力発見や地域活性化」、20・30代女性で「子育て」と回答した割合が高い。
- ※ 前回調査との比較では、40～70代男性、20・50・70代女性で「子育て」、40代男性、50代女性で「地域の魅力発見や地域活性化」、20・40・50・70代男性、20・40・60代女性で「土・日曜日や放課後における学校施設」と回答した割合が増加している。

今後の学習成果の生かし方は、「趣味」(35.8%)、「生かそうと思わない」(21.0%)、「地域の魅力発見や地域活性化」(19.5%)、「子育て」(19.5%)が上位である。

性・年代別で比較すると、「地域の魅力発見や地域活性化」と回答した割合は、女性(16.2%)より男性(25.6%)の方が高くなっている。また、「子育て」と回答した割合は、男性(13.2%)より女性(22.9%)の方が高くなっている。

前回調査と比較すると「社会問題の解決」と回答した割合は6.3ポイント(前回20.8%→今回14.5%)減少しているのに対し、「生かそうと思わない」と回答した割合が3.3ポイント(前回17.7%→今回21.0%)増加している。



(%)

問13

			a	b	c	d	e	f	g	h
			社会問題の解決	地域の魅力発見や地域活性化	子育て	青少年育成や学校	土・日曜日や放課後における学校施設	趣味	生かそうと思わない	その他
全体	N=	1141	14.5	19.5	19.5	8.2	10.7	35.8	21.0	6.5
性別	男	n= 402	18.2	25.6	13.2	10.2	10.9	37.8	20.1	5.2
	女	n= 739	12.6	16.2	22.9	7.0	10.6	34.8	21.5	7.2
性・年代別	男20代	n= 31	29.0	12.9	25.8	16.1	22.6	51.6	19.4	3.2
	男30代	n= 63	19.0	14.3	23.8	4.8	9.5	36.5	19.0	6.3
	男40代	n= 59	18.6	37.3	27.1	13.6	13.6	37.3	16.9	6.8
	男50代	n= 68	16.2	30.9	8.8	10.3	14.7	45.6	19.1	1.5
	男60代	n= 70	15.7	32.9	5.7	8.6	7.1	41.4	25.7	2.9
	男70代以上	n= 111	17.1	21.6	3.6	10.8	7.2	27.9	19.8	8.1
	女20代	n= 63	9.5	11.1	42.9	17.5	15.9	55.6	15.9	3.2
	女30代	n= 103	6.8	9.7	46.6	10.7	14.6	35.9	18.4	2.9
	女40代	n= 124	10.5	14.5	27.4	8.1	16.9	34.7	19.4	8.1
	女50代	n= 127	18.9	22.8	16.5	8.7	7.9	34.6	24.4	7.1
	女60代	n= 155	14.2	20.6	16.1	3.2	11.0	35.5	23.2	8.4
	女70代以上	n= 167	12.6	14.4	8.4	2.4	3.0	25.7	23.4	9.6
職業別	自営業・自由業	n= 119	16.8	21.0	19.3	14.3	5.9	37.8	18.5	11.8
	勤め(常勤)	n= 376	15.4	20.7	22.1	9.3	13.3	42.6	17.8	4.5
	パート・アルバイト	n= 155	15.5	23.2	23.2	9.0	13.5	29.7	24.5	4.5
	家事専業	n= 201	14.4	12.4	28.4	6.5	10.9	33.8	20.4	3.5
	学生	n= 18	22.2	27.8	27.8	22.2	27.8	66.7	11.1	0.0
	無職	n= 219	9.6	19.2	5.5	3.2	4.6	31.1	26.5	8.2

問 14 名古屋市では、生涯学習センターでみなさんの生涯学習に対する支援を行っています。今後、さらに充実してほしい内容を選んでください。（複数回答）

※ 公的施設に期待する内容は、「講座や講演会」、「施設・設備の充実」、「地域の魅力発見や地域活性化」が上位である。

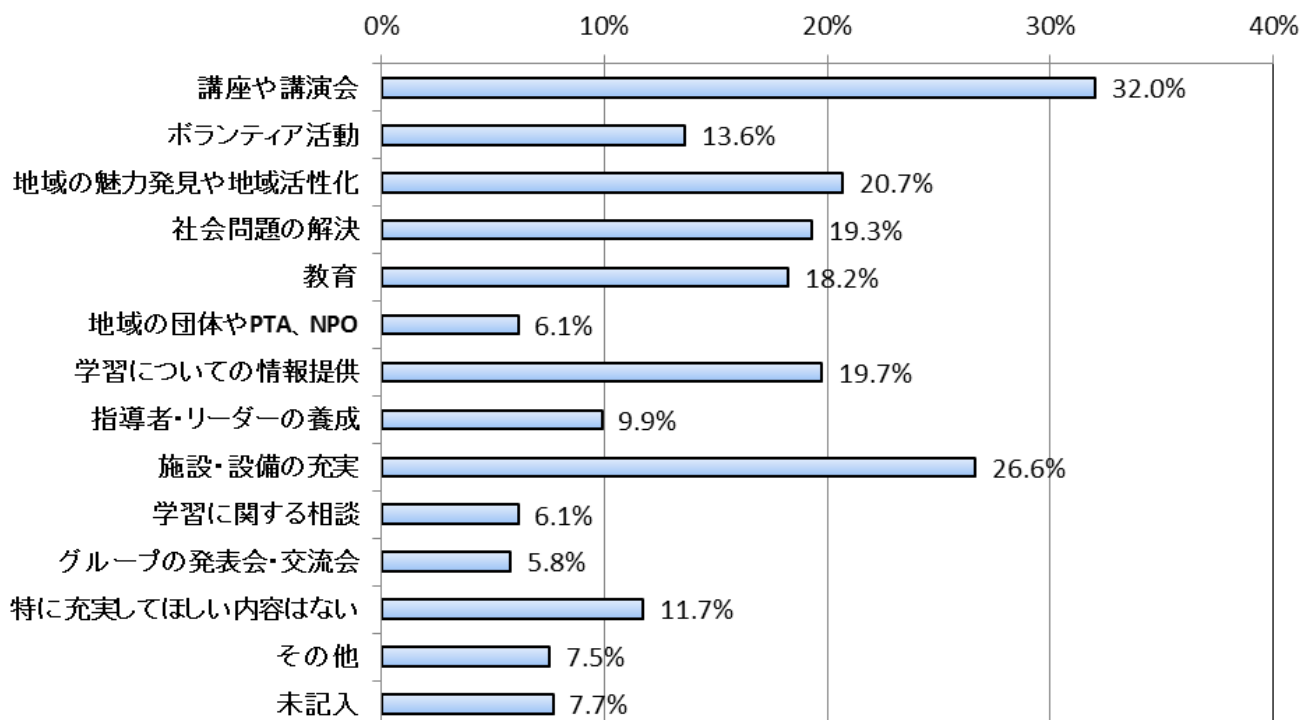
※ 性・年代別では、50・60代男性女性ともに「講座や講演会」、20・30代男性、20代女性で「施設・設備の充実」と回答した割合が高い。

※ 前回調査との比較では、40・50代男性、20・40～70代以上の女性で「地域の魅力発見や地域活性化」、20代女性で「社会問題の解決」と回答した割合が増加している。

公的施設に期待する内容は、「講座や講演会」（32.0%）、「施設・設備の充実」（26.6%）、「地域の魅力発見や地域活性化」（20.7%）が上位である。

性・年代別で比較すると「講座や講演会」、「施設・設備の充実」と回答した割合は、男性（29.6%、25.1%）より女性（33.3%、27.5%）の方が高くなっている。また、「地域の魅力発見や地域活性化」と回答した割合は、女性（18.7%）より男性（24.4%）が高い。「教育」と回答した割合は、男性（12.7%）より女性（21.2%）が高い。

前回調査と比較すると、「講座や講演会」と回答した割合は 4.2 ポイント（前回 36.2%→今回 32.0%）減少している。



(%)

問14

		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	
		講座や講演会	ボランティア活動	地域の魅力発見や地域活性化	社会問題の解決	教育	NPO 地域の団体やPTA、	学習についての情報提供	指導者・リーダーの養成	施設・設備の充実	学習に関する相談	グループの発表会・交流会	特に充実してほしい内容は無い	その他	
全体 N=		1141	32.0	13.6	20.7	19.3	18.2	6.1	19.7	9.9	26.6	6.1	5.8	11.7	7.5
性別	男 n=	402	29.6	13.4	24.4	21.9	12.7	5.2	19.7	13.9	25.1	6.7	7.5	12.7	6.0
	女 n=	739	33.3	13.7	18.7	17.9	21.2	6.6	19.8	7.7	27.5	5.8	4.9	11.2	8.4
性・年代別	男20代 n=	31	25.8	12.9	9.7	16.1	16.1	16.1	32.3	32.3	41.9	19.4	12.9	6.5	0.0
	男30代 n=	63	30.2	9.5	22.2	17.5	22.2	1.6	15.9	22.2	41.3	6.3	11.1	6.3	1.6
	男40代 n=	59	27.1	18.6	33.9	30.5	20.3	8.5	18.6	16.9	27.1	6.8	3.4	6.8	10.2
	男50代 n=	68	39.7	16.2	23.5	16.2	14.7	2.9	17.6	13.2	25.0	4.4	7.4	13.2	5.9
	男60代 n=	70	38.6	14.3	27.1	21.4	2.9	4.3	30.0	1.4	18.6	8.6	8.6	18.6	1.4
	男70代以上 n=	111	19.8	10.8	23.4	25.2	7.2	4.5	13.5	10.8	14.4	3.6	5.4	17.1	10.8
	女20代 n=	63	33.3	19.0	19.0	19.0	33.3	4.8	25.4	9.5	42.9	7.9	4.8	11.1	3.2
	女30代 n=	103	28.2	8.7	13.6	12.6	44.7	5.8	27.2	5.8	23.3	11.7	3.9	11.7	5.8
	女40代 n=	124	37.1	12.9	18.5	19.4	29.0	6.5	25.0	7.3	33.9	8.1	2.4	5.6	8.1
	女50代 n=	127	40.9	19.7	19.7	18.9	15.0	7.1	22.8	6.3	30.7	3.1	5.5	11.8	10.2
	女60代 n=	155	40.6	16.1	23.2	19.4	14.2	9.0	20.6	10.3	26.5	5.2	5.8	9.0	9.7
	女70代以上 n=	167	21.0	8.4	16.8	17.4	7.8	5.4	6.0	7.2	18.0	2.4	6.0	16.8	9.6
職業別	自営業・自由業 n=	119	24.4	11.8	22.7	21.0	17.6	7.6	18.5	13.4	21.8	4.2	10.9	12.6	9.2
	勤め(常勤) n=	376	37.0	13.6	20.5	20.2	19.9	5.6	24.2	13.3	26.9	8.0	6.4	9.3	5.9
	パート・アルバイト n=	155	32.9	17.4	23.2	23.2	23.9	7.1	18.7	6.5	28.4	3.9	4.5	8.4	5.8
	家事専業 n=	201	29.9	11.9	14.9	15.4	24.9	6.0	18.4	5.5	33.8	7.0	5.0	11.9	8.5
	学生 n=	18	33.3	38.9	27.8	22.2	22.2	11.1	38.9	27.8	50.0	16.7	5.6	0.0	0.0
	無職 n=	219	27.9	11.4	21.9	16.9	6.8	5.9	13.2	5.5	19.6	3.7	4.1	18.7	9.1

IV 調査結果のまとめと今後の方向性

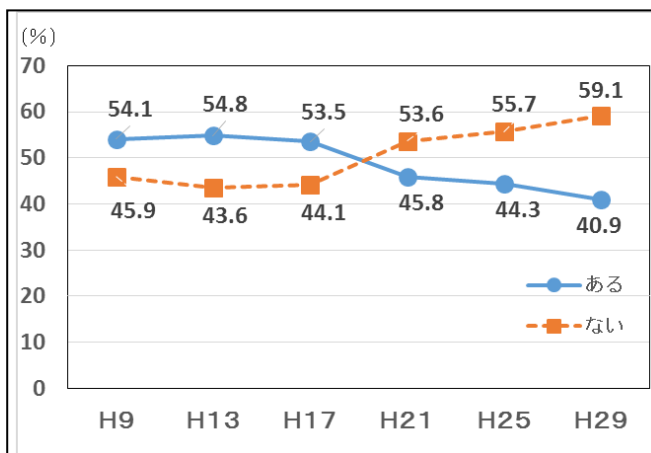
1 調査結果のまとめ

今回の調査を行った結果、「調査の結果と分析」でも述べてきたように、次のような傾向が明らかになった。

(1) 生涯学習の経験の減少

過去1年間に生涯学習を行ったことが「ある」と回答した市民の割合は、前回調査と比較すると、3.4ポイント減少している。前回調査と同様に50%を下回り、「ある」と「ない」の差がさらに広がる傾向が見られた。

生涯学習を行わなかった理由については、「時間的に余裕がなかった」「必要性を感じなかった」「生涯学習を行う機会や場所が身近になかった」が上位であった。「時間的に余裕がなかった」は3調査連続で減少しているのに対して、「必要性を感じなかった」「身近に生涯学習を行う機会や場所がなかった」は、それぞれ増加している。

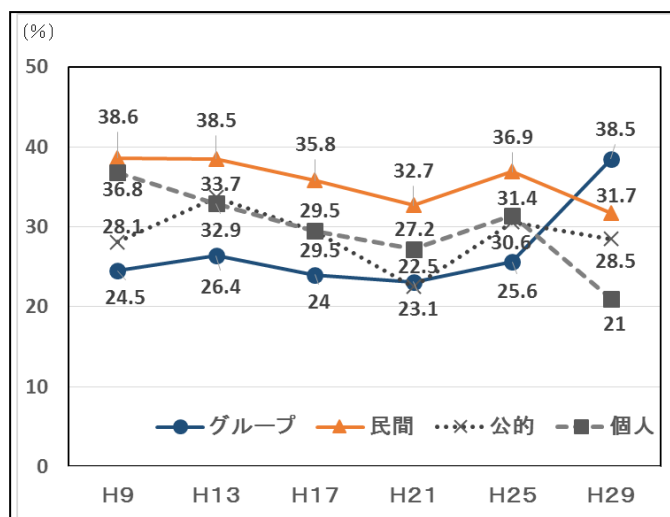


問2 「1年間の生涯学習の経験」

(2) 公的な施設に対する期待

生涯学習の方法では、「公的な施設で開催された講座や教室」に参加したと回答した割合は3番目に多いものの、前回調査と比較すると2.1ポイント減少していた。また、「自主的なグループや仲間」と回答した割合は前回調査と比べ、12.6ポイント増加していた。

生涯学習情報の入手方法では「広報なごやや、公的な施設のパンフレット・チラシ」、希望する生涯学習情報では「公的な施設で開催される講座や教室の情報」、希望する生涯学習の方法では「公的な施設で開催される講座や教室」と回答した割合が、それぞれ他の項目と比較して高くなっている。



問5 「生涯学習の方法」

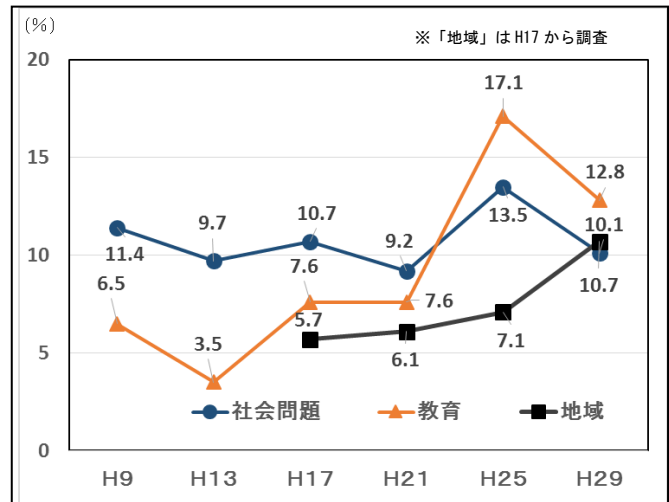
(3) 地域課題についての関心

生涯学習を行った内容は、これまでの調査同様、「運動やスポーツ、レクリエーション」「趣味や教養」「心身の健康」が上位を占めている。また、子育てや家庭教育、青少年問題などの「教育」をはじめ、人権、防災、環境などの「社会問題」については減少しているが、「地域の魅力発見や地域活性化」など「まち（地域）づくり」に関するものは大きく増加している。

希望する生涯学習の内容においても、上位は「心身の健康」「趣味や教養」「運動やスポーツ、レクリエーション」と前回調査とほぼ同様の結果であるが、「地域の魅力発見や地域活性化」「ボランティア活動」「スマートフォンやパソコンの活用」は増加していた。

生涯学習を行った目的においては、「心身の健康」や「友達作りや仲間づくり、交流」が大幅に増加している。

関心のある地域課題は、「防災」「地域の歴史・文化・自然」「環境」は前回調査同様に上位であり、特に「まち（地域）づくり」は大きく増加している。

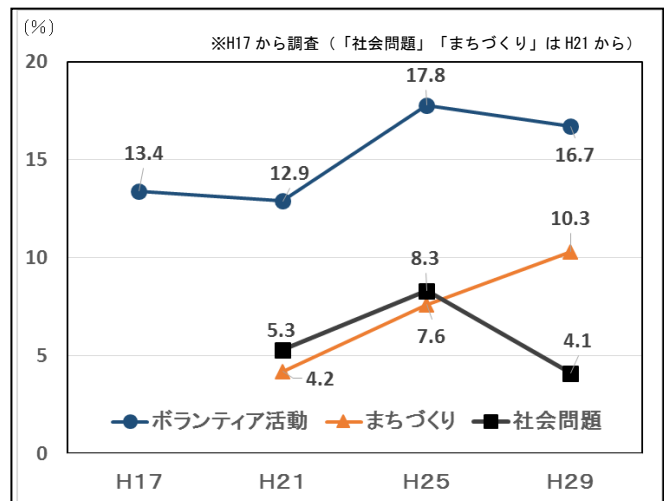


問3 「生涯学習を行った内容」

(4) 学習成果還元への意欲

学習成果の生かし方は、「余暇やレクリエーション」、「仲間づくり」、「家庭生活」と回答した割合が上位を占めている。また、「まち（地域）づくりに関わる活動」は、前回調査と比較して増加している。特に、女性で「ボランティア活動」と回答した割合が高くなっている。

今後の学習成果の生かし方は、男性で「地域の魅力発見や地域活性化などまち（地域）づくりを支援する活動」、女性で「子育て」と回答した割合が高い。また、「生かそうと思わない」と回答している市民が増加前回調査に比べて増加している。



問6 「学習成果の生かし方」

2 今後の方向性

以上述べてきたような市民の学習状況や学習志向を踏まえ、今後の生涯学習施策を推進していく上での方向性を次のように考える。

(1) 学びのきっかけを得る市民の姿を引き出すために

過去1年間に生涯学習を行ったことが「ある」と回答した市民の割合は、3調査連続で減少しており、調査ごとに「ある」と「ない」の差が広がる傾向が見られた。

これまで生涯学習に関わったことがなく、これから学び始めたい市民に対しては、気軽にセンターの講座・事業に参加することができるような工夫が必要である。また、生涯学習を行わなかった理由として、「時間的に余裕がなかった」「生涯学習を行う機会や場所が身近になかった」と回答した市民の割合が高いことから、学習を始めやすい環境を整えていくことが必要である。

そこで、関心のある地域課題で上位を占めた内容を取り上げたり、対象を明確にして曜日や時間帯を工夫したりするなど、市民のニーズに合った学習機会を提供していくことが大切であると考ええる。

(2) 他者との交流を図りながら学びを深める市民の姿を引き出すために

生涯学習を「友達作りや仲間づくり、交流」を目的に行っている市民や、「自主的なグループや仲間」との学習や活動を行っている市民が増加していることが分かった。また、「学んだ知識や技能の生かし方」において、女性で「仲間づくり」と回答する割合は、年齢が上がるにつれて増加していた。さらに、「希望する生涯学習の方法」においても、「自主的なグループや仲間」が増加していることが分かった。

講座・事業に参加し、学びを継続したい市民に対しては、これまでも行ってきた仲間づくりや自主学習グループ化に向けた支援に加え、地域の活性化のために主体的に取り組むことができるような支援をしていく必要がある。

そこで、学び続けるための支援として、学びの楽しさを深めたり広げたりすることができる内容や、地域の活性化と関連のある内容を取り上げた講座・事業を実施していくことが大切であると考ええる。

(3) 学んだ知識や技術などの成果を地域社会で還元する市民の姿を引き出すために

「まち（地域）づくりに関わる活動」に学んだ成果を生かしたいと回答した市民は、前回調査と比較して増加している。特に、女性で「ボランティア活動」と回答した割合が高くなっていることが分かった。

学びの成果を社会へ還元したい市民に対して、「地域の魅力発見や地域活性化」を目指した事業の中で地域課題の解決に関わったり、「土・日曜日や放課後における学校施設」を活用して、子どもたちに関わったりできるような機会や場を提供していく必要がある。また、「ボランティア活動」や「まちづくり」に生かしている人、生かしたいと思っている人がさらに活躍できるような機会や場を充実させていく必要がある。

そこで、地域社会や子どもたちに対して学びの成果を生かす楽しさを味わう場を設定したり、学ぶ人が達成感を得ていることがわかる場面を取り入れたりして、学びを還元する魅力を実感できるようにすることが大切であると考ええる。

使 用 調 査 票

生涯学習に関する意識調査

名古屋市教育委員会

名古屋市では、市民の皆様の生涯学習を支援するため、公的な社会教育施設において、講座や講演会を開催するなど、様々な事業を展開してきました。今回の調査は、名古屋市が行ってきた生涯学習に関わる事業が、皆様にとどの程度役立っているか、また、皆様がどのようなご要望をおもちか知るための調査です。皆様のお答えをもとに、今後の事業展開に役立てていきます。ご協力をお願いします。なお、この調査は、無作為に抽出した市内にお住まいの成人4,000名の方にお願ひしています。

生涯学習とは・・・

一人ひとりが自分の人生を楽しく豊かにするために、生涯のいろいろな時期に、自分から進んで行う **学習やスポーツ、文化活動、ボランティア活動、趣味的な活動** などの様々な活動のことをいいます。

ご記入方法：選択肢の中からあなたの現状やお考えに近いものを選び、○で囲んでください。「その他」の場合は、具体的な内容をご記入ください。

問 合 せ：名古屋市教育委員会生涯学習課分室 〒460-0015 名古屋市中区大井町7番25号 電話052-321-1571 FAX052-321-1574

個人情報の取り扱いについて

本調査は、名古屋市個人情報保護条例に基づき行っています。住所、氏名、回答内容などの個人情報は厳重に管理し、本調査以外の目的には一切使用いたしません。

問1 あなたの性別、年齢、職業、居住区をお答えください。(それぞれ当てはまるもの一つを○で囲んでください)

(1)性別	a 男性 b 女性	(3)職業	a 自営業・自由業 b 勤め(常勤) c パート・アルバイト d 家事専業 e 学生 f 無職 g その他()
(2)年齢 (平成29年9月1日現在)	a 20代 b 30代 c 40代 d 50代 e 60代 f 70代以上	(4)居住区	a 千種区 b 東区 c 北区 d 西区 e 中村区 f 中区 g 昭和区 h 瑞穂区 i 熱田区 j 中川区 k 港区 l 南区 m 守山区 n 緑区 o 名東区 p 天白区

問2 あなたは、この1年間に、生涯学習(学習やスポーツ、文化活動、ボランティア活動、趣味的な活動)を行ったことがありますか。(a、bのいずれかに○)

a はい → 問3へ b いいえ → 裏面の問7へ

【問2で「a はい」と答えた方のみにお尋ねします。】

問3 あなたは、どのような内容の生涯学習を行いましたか。

(○はいくつでも)

- a 人権、防災、環境、少子高齢化、男女共同参画など社会問題に関するもの
- b 地域の魅力発見や地域活性化などまち(地域)づくりに関するもの
- c 子育てや家庭教育、青少年育成など教育に関するもの
- d ボランティア活動に関するもの
- e 音楽、美術、文学、歴史など趣味や教養に関するもの
- f 運動やスポーツ、レクリエーションに関するもの
- g 仕事に役立つ知識や技能に関するもの
- h スマートフォンやパソコンなどの活用に関するもの
- i 衣食住など家庭生活に役立つ知識や技能に関するもの
- j 健康法や医学など心身の健康に関するもの
- k その他()

問4 あなたが生涯学習を行う目的は何ですか。

(○はいくつでも)

- a 人権、防災、環境、少子高齢化、男女共同参画など社会問題の解決のため
- b 地域の魅力発見や地域活性化などまち(地域)づくりの活動のため
- c 家庭生活をよりよくするため
- d 学習成果を生かすため
- e 生きがいを見つけるため
- f 教養を高めるため
- g 余暇を有意義に過ごすため
- h 仕事に役立てるため
- i 健康法や医学など心身の健康を図るため
- j 友達づくりや仲間づくり、交流のため
- k その他()

（左下から続く）

問5 あなたは、どのように生涯学習を行いましたか。

(○はいくつでも)

- a 生涯学習センターや区役所など公的な施設で開催された講座や教室への参加
- b カルチャーセンターや文化教室など民間で開催された講座や教室への参加
- c 大学で開催された講座や教室への参加
- d 地域の団体やPTA、NPOなどが行う学習や活動への参加
- e 自主的なグループや仲間との学習や活動
- f 自宅や図書館などで行う個人による学習や活動
- g その他()

問6 あなたは、生涯学習で得た知識や技能を何に役立てていますか。(○はいくつでも)

- a 余暇やレクリエーション
- b ボランティア活動
- c 家庭生活
- d まち(地域)づくりに関わる活動
- e 社会問題の解決を目指した活動
- f 仕事
- g 仲間づくり
- h 役立てていない
- i その他()

→裏面の問8～問14の質問にお答えください。

(右上へ続く)

【問2で「b いいえ」と答えた方のみにお尋ねします。】

- 問7 あなたが、この1年間に生涯学習を行わなかったのはなぜですか。(〇はいくつでも)
- a 生涯学習を行う機会や場所が身近になかった
 - b 自分の求める内容を探したが見つからなかった
 - c 自分の求める内容の探し方が分からなかった
 - d 時間的に余裕がなかった
 - e 費用が高かった
 - f 適切な講師や指導者がいなかった
 - g 一緒に活動をする仲間がなかった
 - h 行う必要性を感じなかった
 - i その他 ()
- 下の問8～問14の質問にお答えください。

【全員の方にお尋ねします。】

- 問8 あなたは、生涯学習に関する情報をどこから得ていますか。(〇はいくつでも)
- a 広報なごやや、生涯学習センターや区役所などの公的な施設のパンフレット・チラシなど
 - b 新聞やタウン誌
 - c インターネット
 - d 施設の窓口への問い合わせ
 - e カルチャーセンターや文化教室など民間施設のパンフレット・チラシなど
 - f 大学が発行するパンフレット・チラシなど
 - g 町内会、自治会などの回覧
 - h テレビやラジオ
 - i その他 ()
- 問9 あなたは、生涯学習に関するどのような情報を知りたいですか。(〇はいくつでも)
- a 生涯学習センターや区役所などの公的な施設で開催される講座や教室の情報
 - b カルチャーセンターや文化教室など民間で開催される講座や教室の情報
 - c 大学で開催される講座や教室の情報
 - d 学習や成果発表のために使用できる施設の情報
 - e ボランティア活動に関する情報
 - f 指導してくれる講師の情報
 - g 生涯学習を行っているグループの情報
 - h 仕事や生活に役立つ知識や技能に関する情報
 - i その他 ()
- 問10 今後あなたが行いたい生涯学習の内容は何ですか。(〇はいくつでも)
- a 人権、防災、環境、少子高齢化、男女共同参画など社会問題に関するもの
 - b 地域の魅力発見や地域活性化などまち(地域)づくりに関するもの
 - c 子育てや家庭教育、青少年育成など教育に関するもの
 - d ボランティア活動に関するもの
 - e 音楽、美術、文学、歴史など趣味や教養に関するもの
 - f 運動やスポーツ、レクリエーションに関するもの
 - g 仕事に役立つ知識や技能に関するもの
 - h スマートフォンやパソコンなどの活用に関するもの
 - i 衣食住など家庭生活に役立つ知識や技能に関するもの
 - j 健康法や医学など心身の健康に関するもの
 - k その他 ()

(左下から続く)

- 問11 今後あなたは、どのように生涯学習を行いたいですか。(〇はいくつでも)
- a 生涯学習センターや区役所など公的な施設で開催される講座や教室などへの参加
 - b カルチャーセンターや文化教室など民間で開催される講座や教室への参加
 - c 大学で開催される講座や教室への参加
 - d 地域の団体やPTA、NPOなどが行う学習や活動への参加
 - e 自主的なグループや仲間との学習や活動
 - f 自宅や図書館などで行う個人による学習や活動
 - g その他 ()
- 問12 あなたがお住まいの地域において、関心のある学習内容を選んでください。(〇はいくつでも)
- a 人権
 - b 防災
 - c 環境
 - d 少子高齢化
 - e 男女共同参画社会の実現
 - f 障がい者
 - g 国際理解
 - h 地域の歴史・文化・自然
 - i まち(地域)づくり
 - j 家庭教育
 - k 青少年育成
 - l ボランティア育成
 - m 関心のある内容はない
 - n その他 ()
- 問13 今後、生涯学習で得た知識や技能をどのような活動で生かしてみたいですか。(〇はいくつでも)
- a 人権、防災、環境、少子高齢化、男女共同参画など社会問題の解決を支援する活動
 - b 地域の魅力発見や地域活性化などまち(地域)づくりを支援する活動
 - c 子育てや家庭教育を支援する活動
 - d 青少年育成や学校を支援する活動
 - e 土・日曜日や放課後における学校施設での活動を支援する活動
 - f 趣味的な学習を支援する活動
 - g 何かに生かそうとは思わない
 - h その他 ()
- 問14 名古屋市では、生涯学習センターでみなさんの生涯学習に対する支援を行っています。今後、さらに充実してほしい内容を選んでください。(〇はいくつでも)
- a 講座や講演会などの事業
 - b ボランティア活動や育成に関すること
 - c 地域の魅力発見や地域活性化などまち(地域)づくりに関すること
 - d 人権、防災、環境、少子高齢化、男女共同参画など社会問題の解決に関すること
 - e 子育てや家庭教育、青少年育成など教育に関すること
 - f 地域の団体やPTA、NPOなどが行う事業
 - g 学習についての情報提供
 - h 指導者・リーダーの養成
 - i 施設・設備の充実
 - j 学習に関する相談などの事業
 - k グループの発表会、交流会などの事業
 - l 特に充実してほしい内容はない
 - m その他 ()

(右上へ続く)

最後までご協力いただき、ありがとうございました。ご記入いただきましたら、9月30日(土)までに、同封の封筒を使って、ご返信ください。

「生涯学習に関する市民意識調査」
—市民の学習状況と学習志向に関する調査—

発行年月 平成 30 年 3 月

発行部数 300 部

発 行 名古屋市教育委員会
生涯学習部生涯学習課

〒460-0015 名古屋市中区大井町 7-25
TEL (052) 321-1571
FAX (052) 321-1574

